

平成 26 年 4 月 1 日

原子力規制委員会 殿

住所 東京都府中市晴見町 3-8-1
名称 国立大学法人東京農工大学
代表者の氏名 学長 松永 是

放射性同位元素等取扱事業所における放射性物質の管理区域外への漏えいについて

標記の件について、漏えい事象の詳細、原因の調査結果、対策を別紙の通り報告いたします。

添付資料

- 別紙1 農学部放射線研究室における放射性物質の管理区域外への漏えいに関する最終報告
- 別紙2 土壌中の放射能測定方法
- 別紙3 土壌調査結果一覧（トリチウムおよび炭素 14 の測定結果）

添付図および表の一覧

- 図1 土壌調査メッシュ概念図（各土壌サンプルの番地説明入り）
 - 図2-1～2-8 土壌汚染範囲概念図（平面図）
 - 図3-1 キャンパス内の井戸の位置
 - 図3-2 キャンパス内井戸構造図（地質断面図含む）1号井戸および2号井戸
 - 図4 本事業所周辺の地下水の深さと地質に関する図
 - 図5 調査の結果判明した排水管破損状況写真
-
- 表1 200L ドラム缶の放射能量まとめ

1. 件名

農学部放射線研究室における放射性物質の管理区域外への漏えいに関する最終報告

2. 発生日時

平成 25 年 12 月 18 日 午後 6 時

3. 発生場所

東京農工大学 農学部放射線研究室 地下埋設排水管周辺

4. 中間報告後の状況

4. 1 管理区域外への漏えいの程度と被ばくの状況

中間報告に記載のように、平成 25 年 12 月末の時点ではすべての汚染土壌の特定と除去が完了していなかったため、1 月 6 日より引き続き、土壌調査を実施した。その結果、2 月 1 日に土壌汚染の範囲の特定が完了し、すべての汚染土壌の現場からの撤去が完了した。また調査と並行して、所定の許可廃棄業者に連絡を行い、汚染土壌引取のための 200L ドラム缶を購入し、土壌調査と並行して汚染土壌のドラム缶への収納作業を行った。2 月 4 日に汚染土壌を収納したドラム缶の一部 32 本を引き渡した。その後も撤去した土壌のドラム缶への収納を継続し、2 月 7 日までに完了させた。破損していた排水管および調査に付随して派生した廃棄物（可燃物、不燃物、難燃物、ヘパフィルター）に関しても 50L ドラム缶に収納し、最終的に 2 月 28 日に 200 L ドラム缶 22 本を含め、すべてのドラム缶を引き渡し、放射性物質による汚染の除去を完了させた。

表 1 に放射性物質による土壌汚染の総量をドラム缶の放射能としてまとめた。測定方法は別紙 2 に記載した。図 1 に土壌調査の概念図を記載した。中間報告以降の結果は別紙 3 に記載した。調査で判明した汚染の総量をドラム缶に収納した土壌の放射能から積算し、計算するとトリチウムは 43.7 MBq、炭素 14 は 286 MBq となった。この値は中間報告に記載の値より大きくなっている。中間報告では採取した土壌体積と重量当たりの放射能を換算して、いくつかの仮定のもとに計算していたものであったが、今回の計算は実際の土壌の重量と単位重量当たりの放射能をもとにし、かつドラム缶に収納する土壌サンプルの最大値にその重量をかけて求めたものであり、中間報告の値よりも大きめの値が出るようになっている。中間報告では平成 10 年以降の本事業所での使用量をもとに、放射性物質の漏えいの状況を評価していたが、計算により得られた放射能の値から考えると、過去 15 年間の使用量を基にした評価よりも、漏えいした放射性物質の量が多く、実際にはかなり長期間にわたり漏えいが起きていた可能性が高いと考えられた。長期間の漏えいだけでなく、通常の実験排水以外に、高濃度の放射性物質を含む溶液が流された可能性も考えられるが、

平成 10 年以前の使用記録はすでに廃棄されているため、詳細は明らかではない。

今回の調査により明らかとなった放射能がすべて地中に埋まっていると仮定した場合、外部被ばくとしては年間 0.066 mSv と計算される（検出されたトリチウムおよび炭素 14 に相当するターゲットが地下 50 cm にまとまって埋まっていると仮定し、その場所に 1 年間居た場合の制動エックス線による外部被ばくを計算した結果による）。また土壌中の微生物の作用により、その 1% がメタンガスや炭酸ガスに代謝され、月に 1 回貯留槽周辺に立ち入りを行っていた管理者がそのすべてを吸引していたとしても、年間約 0.22 mSv となり（中間報告では 10% が代謝されるとしていたが、毎月 10% が代謝されることはありえず、また長期に渡り土壌中に放射能が蓄積していたことが事実であるため、ここでは 1% とした）、外部被ばくと内部被ばくを合わせても人の被ばくは考えられない。

4. 2 環境への影響の評価

最終的な調査の結果、放射性物質による汚染は南北 3 m、東西 3.5 m、地下 3.75 m の範囲に限定されており、それ以上の広がりはなかったことから、汚染の広範囲への拡散は起きていなかったと結論された（図 2-1～2-8）。また中間報告に記載のように管理区域境界における放射線測定結果に異常はなく、地下水の測定結果にも異常は認められていない。さらに図 3-1 から 3-2 に示した大学内の井戸の位置および構造図・地質断面図によると、取水口は地下 100 m の深さで深であり、地下 4 m 未満にとどまっていた放射性物質が地下水に混入した可能性はないと考えられる。本学の井戸以外の地下水への影響を検討する必要があるため、周辺地域の地下水脈に関する資料として、過去に府中市で発生したトリクロロエチレンによる地下水汚染時の調査結果を参考にして検討したところ、図 4 に示したように、本事業所が位置する地域の浅井戸（30 m 程度のもの）は地下浅いところに位置するシルト粘土層の上層に流れる浅層地下水をくみ上げており、図 3-2 に示した地質断面図においては、地下 30 m から 40 m に位置する青色粘土層（図中、黄色で示した部分）の上の部分の地下水に相当すると考えられた。図 2 に示したように、今回の汚染は地下 4 m 未満にとどまっていたことから、本事象による周辺地域の地下水への放射性物質の混入は起きていないと結論した。

4. 3 原因

中間報告の時点では木の根の圧力による配管の損傷が原因である可能性を考えていたが、その後さらに検討した結果、本事象の原因は以下のものであると推測するに至った。

木の根が成長して、排水管に圧力をかけたとしても通常は配管を避けるように根は成長すると考えられるため、その圧力だけで塩ビ製の配管が割れる可能性は極めて低いと考えざるを得ない。そこで排水管の破損部分の写真を再度詳細に検討した結果、本事象の原因は、最初に発見された破損箇所（図 5 の写真、破損箇所 1）については、まず排水管が敷設工事後に上下の異なる方向に応力を受け、ひびが入る等の破損が起き、その後排水管が

埋設されていた地上部にあった切り株から伸びた根が排水管に圧力を及ぼし、ひびを広げた結果、斜めに割れて破損させたと考えられる。また破損箇所2および3（図5の写真、破損箇所2および3）は排水管の接合部がずれてから破損していた様子が確認されたことから、こちらについては接合部の接着が経年劣化し、そこに樹木の根による圧力が加わったために破損が起きたと推測された。

中間報告にも記載のように、破損箇所1については、貯留槽のコンクリートに近い場所で斜めに割れて、破損していることから、コンクリートの重さにより貯留槽に入っている下流側に下向きの力がかかり、破損しやすい状態になっていた、もしくはひびが入った状態になっていたところに、木の根からの圧力がかかり、完全に破損したと推察される。この可能性を支持する事実として、排水系統1の配管が貯留槽に入っている部分は隙間を埋めたような跡が見られなかったという事実がある。つまり排水管を通した状態で貯留槽のコンクリートを流し込んだため、隙間を埋める必要がなかった可能性があり、その場合固まったコンクリートの重さが排水管に直接かかり、折れやすい状態になっていたことが予想される。ちなみに排水系統2の排水管はコンクリートに後から穴をあけ、配管を通した後で隙間を埋めている跡が見られた。施工当時の状況なので、推測の域を出ないが、他の応力との複合で排水系統1の破損が生じたと考えられる。

4. 4 処理と再発防止策（今後の対応）について

上述のように中間報告の時点より採掘範囲を広げ、放射性物質による汚染範囲の特定を2月1日に完了させた。汚染された土壌（総重量13,207 kg）は200 Lドラム缶、合計54本に収納し、2月4日に32本、2月28日に22本を許可廃棄業者に引き渡し、汚染土壌の撤去を完了させた。2月28日の時点で他の放射性廃棄物の引き渡しを完了させ、本事象に関わる放射性物質による汚染の除去がすべて完了した。なお、貯留槽の外側のコンクリート壁（土壌汚染が起きていた側に相当）に関しても土壌調査と並行して、スミア法による汚染検査を行い、放射性物質による汚染がないことを確認している。以上により、本事象により管理区域外に漏えいした放射性物質の特定と除去作業がすべて完了した。

施設の改修計画では、すべての排水管が目視で点検可能な露出排水管として、またはトレンチ内排水管として設置され、また分配槽（現在の希釈槽を廃止し、その中に設置予定）および地上設置の六面点検式貯留槽・希釈槽もすべて目視による点検が可能となる。また貯留槽・希釈槽が設置される場所には堰が設けられ、万が一これらの槽からの排水漏れが起きたとしても、堰内にとどまり、土壌（管理区域外）に漏えいすることはない構造となっている。露出配管およびトレンチ内配管についても万が一の漏えいが起きても、コンクリート内で漏えいが止まる構造となっており、管理区域外への漏えいが再発するおそれはない。従って、改修工事を実施することが、第一の再発防止策になると思われる。さらに施設の管理区域内の主要な樹木の伐採を3月末までに実施し、施設への影響がない状態にする予定である。

中間報告に記載した流量計は、廃液枡直前に設置し、年2回の検査時に流量検査を行い、排水管の流れに問題がないことの確認を行う（流量の異常により漏えいが早期に発見できることが期待される）。さらに毎月の定期検査時にも、施設より試験的な排水を行い、排水が流れている状態で配管を目視により検査することを徹底することとした。そのため、試験的な排水時には施設内の流しより着色した水を流し、各配管の接合部を中心にろ紙による拭き取りを行い、着色した水の漏れがないかを検討することを予定している。

また上述のように、高濃度の放射性廃液が誤って、流しにそのまま廃棄されていた可能性も依然否定できないことから、放射性物質を含有した無機廃液の取り扱いに関する指導を再度徹底し、承認書に記載の通り、高濃度廃液はドラム缶に廃棄し、実験終了後に器具などに付着した放射性物質のみを洗浄により流しから廃棄するよう、毎年の教育訓練（新規、更新の両方において）で周知徹底することとした。

以上

土壌等の放射性物質濃度測定方法および測定結果

1. 測定方法

配管損傷部周辺の土壌から試料を採取し、放射性物質濃度の測定を下記の方法で実施した。なお、中間報告の時点で汚染がトリチウムおよび炭素 14 に限定されたので、1 月以降は γ 線および全 β 放射能の測定は実施していない。

1-1. ^3H および ^{14}C の測定

(1) 試料調製

採取した試料から 0.5 g 程度を分取し、電気炉等を用いた加熱回収装置により 900°C 以上で 90 分間加熱し、 ^3H , ^{14}C をアルカリトラップ（モノエタノールアミン）に回収し、測定試料とした。

(2) 測定

^3H , ^{14}C 濃度の測定は液体シンチレーション検出器を用いて測定した。測定時間はバックグラウンド測定と同じ、10 分とした。

以上の方法で、調査した土壌中の放射性物質濃度の測定を行った。別紙3に実際の測定結果を掲載した。別紙3には、中間報告以降の土壌サンプルの測定結果を示した。

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 ($^3\text{H}/^{14}\text{C}$ 測定)

													施設コード
													-
採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日				分析法			酸素気流中燃焼法					
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日				測定器			液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR					
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日				備考			※正味の計数率 (cpm) において負の値になった場合、"-" で表記					
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌A3-50	^3H	検出限界未満	8.6E-01	0.50	10	49	4.9 ± 0.7	9.3	20	2.0 ± 0.4	2.3	0.6 ± 0.7	2.4
	^{14}C	(8.5 ± 1.5)E-01	4.1E-01			165	16.5 ± 1.3	34.0	78	7.8 ± 0.9		8.7 ± 1.6	4.2
東京農工大学 土壌A4-50	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.4	24	2.4 ± 0.5	0.0	0.8 ± 0.8	2.6
	^{14}C	検出限界未満	4.6E-01			83	8.3 ± 0.9	32.1	87	8.7 ± 0.9		-	4.4
東京農工大学 土壌B3-50	^3H	(1.8 ± 0.4)E+00	1.1E+00	0.50	10	260	26.0 ± 1.6	9.4	38	3.8 ± 0.6	17.2	5.0 ± 1.3	3.1
	^{14}C	(6.4 ± 0.3)E+00	4.3E-01			738	73.8 ± 2.7	34.2	84	8.4 ± 0.9		65.4 ± 2.8	4.4
東京農工大学 土壌B4-50	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	59	5.9 ± 0.8	8.1	23	2.3 ± 0.5	2.2	1.4 ± 0.8	2.5
	^{14}C	(8.2 ± 1.7)E-01	4.7E-01			162	16.2 ± 1.3	31.4	85	8.5 ± 0.9		7.7 ± 1.6	4.4
東京農工大学 土壌B5-50	^3H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	23	2.3 ± 0.5	8.4	22	2.2 ± 0.5	0.0	0.1 ± 0.7	2.5
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			73	7.3 ± 0.9	32.1	78	7.8 ± 0.9		-	4.2
東京農工大学 土壌C3-50	^3H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	63	6.3 ± 0.8	8.4	21	2.1 ± 0.5	3.2	1.0 ± 0.8	2.4
	^{14}C	(1.2 ± 0.2)E+00	4.4E-01			194	19.4 ± 1.4	32.1	79	7.9 ± 0.9		11.5 ± 1.7	4.2
東京農工大学 土壌C4-50	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	42	4.2 ± 0.6	8.6	25	2.5 ± 0.5	0.0	1.7 ± 0.9	2.6
	^{14}C	検出限界未満	4.6E-01			127	12.7 ± 1.1	32.5	88	8.8 ± 0.9		3.9 ± 1.4	4.5
東京農工大学 土壌C5-50	^3H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	25	2.5 ± 0.5	8.1	20	2.0 ± 0.4	0.0	0.5 ± 0.7	2.4
	^{14}C	検出限界未満	4.6E-01			94	9.4 ± 1.0	31.5	81	8.1 ± 0.9		1.3 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌D2-50	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	21	2.1 ± 0.5	8.6	24	2.4 ± 0.5	0.0	-	2.6
	^{14}C	検出限界未満	3.9E-01			80	8.0 ± 0.9	32.6	63	6.3 ± 0.8		1.7 ± 1.2	3.8
東京農工大学 土壌D3-50	^3H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	30	3.0 ± 0.5	8.4	17	1.7 ± 0.4	0.0	1.3 ± 0.7	2.3
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			102	10.2 ± 1.0	32.1	78	7.8 ± 0.9		2.4 ± 1.3	4.2

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌D4-50	³ H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	24	2.4 ± 0.5	8.3	18	1.8 ± 0.4	0.0	0.6 ± 0.7	2.3
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			111	11.1 ± 1.1	31.8	75	7.5 ± 0.9		3.6 ± 1.4	4.2
東京農工大学 土壌D5-50	³ H	検出限界未満	9.4E-01	0.50	10	25	2.5 ± 0.5	8.5	21	2.1 ± 0.5	0.0	0.4 ± 0.7	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			76	7.6 ± 0.9	32.4	83	8.3 ± 0.9		-	4.3
東京農工大学 土壌E4-50	³ H	検出限界未満	8.0E-01	0.50	10	22	2.2 ± 0.5	8.7	14	1.4 ± 0.4	0.0	0.8 ± 0.6	2.1
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			70	7.0 ± 0.8	32.6	82	8.2 ± 0.9		-	4.3
東京農工大学 土壌Z3-50	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	9.0	36	3.6 ± 0.6	0.0	-	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			70	7.0 ± 0.8	33.4	82	8.2 ± 0.9		-	4.3
東京農工大学 土壌A3-75W	³ H	検出限界未満	8.8E-01	0.50	10	19	1.9 ± 0.4	9.1	20	2.0 ± 0.4	0.0	-	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.2E-01			77	7.7 ± 0.9	33.5	77	7.7 ± 0.9		0.0 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌A3-75S	³ H	(1.5±0.3)E+00	8.6E-01	0.50	10	99	9.9 ± 1.0	9.3	20	2.0 ± 0.4	3.7	4.2 ± 1.0	2.4
	¹⁴ C	(1.4±0.2)E+00	4.1E-01			218	21.8 ± 1.5	33.9	77	7.7 ± 0.9		14.1 ± 1.7	4.2
東京農工大学 土壌A4-75W	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	25	2.5 ± 0.5	8.4	24	2.4 ± 0.5	0.0	0.1 ± 0.7	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.6E-01			76	7.6 ± 0.9	32.1	87	8.7 ± 0.9		-	4.4
東京農工大学 土壌A4-75S	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	9.0	26	2.6 ± 0.5	0.0	0.2 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			110	11.0 ± 1.0	33.4	90	9.0 ± 0.9		2.0 ± 1.3	4.5
東京農工大学 土壌B3-75S	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	136	13.6 ± 1.2	9.6	39	3.9 ± 0.6	7.7	2.0 ± 1.2	3.1
	¹⁴ C	(2.9±0.2)E+00	4.2E-01			385	38.5 ± 2.0	34.6	85	8.5 ± 0.9		30.0 ± 2.2	4.4
東京農工大学 土壌B4-75S	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	61	6.1 ± 0.8	8.5	24	2.4 ± 0.5	2.0	1.7 ± 0.9	2.6
	¹⁴ C	(7.4±1.6)E-01	4.5E-01			159	15.9 ± 1.3	32.3	87	8.7 ± 0.9		7.2 ± 1.6	4.4

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 ($^3\text{H}/^{14}\text{C}$ 測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、"-"で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌B5-75W	^3H	検出限界未満	9.8E-01	0.50	10	47	4.7 ± 0.7	8.8	24	2.4 ± 0.5	0.0	2.3 ± 0.9	2.6
	^{14}C	検出限界未満	4.5E-01			97	9.7 ± 1.0	32.9	85	8.5 ± 0.9		1.2 ± 1.3	4.4
東京農工大学 土壌B5-75S	^3H	検出限界未満	8.2E-01	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	9.3	17	1.7 ± 0.4	0.0	1.1 ± 0.7	2.3
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			62	6.2 ± 0.8	33.9	82	8.2 ± 0.9		-	4.3
東京農工大学 土壌C3-75S	^3H	検出限界未満	9.8E-01	0.50	10	46	4.6 ± 0.7	8.5	22	2.2 ± 0.5	3.5	-	2.5
	^{14}C	(1.3±0.2)E+00	4.3E-01			205	20.5 ± 1.4	32.2	79	7.9 ± 0.9		12.6 ± 1.7	4.2
東京農工大学 土壌C4-75S	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	68	6.8 ± 0.8	8.5	24	2.4 ± 0.5	2.2	2.2 ± 0.9	2.6
	^{14}C	(8.2±1.6)E-01	4.5E-01			166	16.6 ± 1.3	32.3	87	8.7 ± 0.9		7.9 ± 1.6	4.4
東京農工大学 土壌C5-75S	^3H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	35	3.5 ± 0.6	9.3	26	2.6 ± 0.5	0.0	0.9 ± 0.9	2.7
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			77	7.7 ± 0.9	33.9	82	8.2 ± 0.9		-	4.3
東京農工大学 土壌D2-75N	^3H	検出限界未満	9.3E-01	0.50	10	16	1.6 ± 0.4	8.2	17	1.7 ± 0.4	0.0	-	2.3
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			83	8.3 ± 0.9	31.6	77	7.7 ± 0.9		0.6 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌D2-75S	^3H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	21	2.1 ± 0.5	8.4	17	1.7 ± 0.4	0.0	0.4 ± 0.6	2.3
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			72	7.2 ± 0.8	32.1	78	7.8 ± 0.9		-	4.2
東京農工大学 土壌C3-75E	^3H	(1.1±0.3)E+00	9.5E-01	0.50	10	101	10.1 ± 1.0	8.4	21	2.1 ± 0.5	5.2	2.8 ± 0.9	2.4
	^{14}C	(1.9±0.2)E+00	4.4E-01			266	26.6 ± 1.6	32.1	79	7.9 ± 0.9		18.7 ± 1.8	4.2
東京農工大学 土壌D3-75S	^3H	検出限界未満	9.6E-01	0.50	10	46	4.6 ± 0.7	8.7	23	2.3 ± 0.5	2.1	0.2 ± 0.7	2.5
	^{14}C	(7.7±1.5)E-01	4.3E-01			153	15.3 ± 1.2	32.7	77	7.7 ± 0.9		7.6 ± 1.5	4.2
東京農工大学 土壌D4-75S	^3H	(1.2±0.3)E+00	9.1E-01	0.50	10	81	8.1 ± 0.9	8.4	18	1.8 ± 0.4	3.4	2.9 ± 0.9	2.3
	^{14}C	(1.3±0.2)E+00	4.4E-01			200	20.0 ± 1.4	32.1	76	7.6 ± 0.9		12.4 ± 1.7	4.2

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 ($^3\text{H}/^{14}\text{C}$ 測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		分析法			酸素気流中燃焼法		
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR		備考			※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、"-"で表記						
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)			
東京農工大学 土壌D5-75S	^3H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	24	2.4 ± 0.5	8.6	22	2.2 ± 0.5	0.0	0.2 ± 0.7	2.5			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			62	6.2 ± 0.8	32.6	83	8.3 ± 0.9		-	4.3			
東京農工大学 土壌D2-75E	^3H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	18	1.8 ± 0.4	8.4	17	1.7 ± 0.4	0.0	0.1 ± 0.6	2.3			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			94	9.4 ± 1.0	32.1	78	7.8 ± 0.9		1.6 ± 1.3	4.2			
東京農工大学 土壌D3-75E	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	23	2.3 ± 0.5	8.2	22	2.2 ± 0.5	0.0	0.1 ± 0.7	2.5			
	^{14}C	検出限界未満	4.3E-01			75	7.5 ± 0.9	31.6	74	7.4 ± 0.9		0.1 ± 1.3	4.1			
東京農工大学 土壌E4-75N	^3H	検出限界未満	8.3E-01	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	8.4	14	1.4 ± 0.4	0.0	1.7 ± 0.7	2.1			
	^{14}C	検出限界未満	4.5E-01			73	7.3 ± 0.9	32.1	80	8.0 ± 0.9		-	4.3			
東京農工大学 土壌D4-75E	^3H	検出限界未満	9.3E-01	0.50	10	63	6.3 ± 0.8	8.6	19	1.9 ± 0.4	3.5	0.9 ± 0.7	2.4			
	^{14}C	(1.3±0.2)E+00	4.3E-01			202	20.2 ± 1.4	32.4	77	7.7 ± 0.9		12.5 ± 1.7	4.2			
東京農工大学 土壌E5-75N	^3H	検出限界未満	8.3E-01	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	8.4	14	1.4 ± 0.4	0.0	1.5 ± 0.7	2.1			
	^{14}C	検出限界未満	4.5E-01			122	12.2 ± 1.1	32.1	80	8.0 ± 0.9		4.2 ± 1.4	4.3			
東京農工大学 土壌E5-75W	^3H	検出限界未満	8.0E-01	0.50	10	20	2.0 ± 0.4	8.7	14	1.4 ± 0.4	0.0	0.6 ± 0.6	2.1			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			78	7.8 ± 0.9	32.7	82	8.2 ± 0.9		-	4.3			
東京農工大学 土壌F4-75W	^3H	検出限界未満	8.0E-01	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	8.7	14	1.4 ± 0.4	0.0	1.5 ± 0.7	2.1			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			81	8.1 ± 0.9	32.6	82	8.2 ± 0.9		-	4.3			
東京農工大学 土壌A3-100	^3H	検出限界未満	8.5E-01	0.50	10	40	4.0 ± 0.6	9.4	21	2.1 ± 0.5	0.0	1.9 ± 0.8	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	4.1E-01			111	11.1 ± 1.1	34.2	78	7.8 ± 0.9		3.3 ± 1.4	4.2			
東京農工大学 土壌A4-100	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	26	2.6 ± 0.5	8.6	25	2.5 ± 0.5	0.0	0.1 ± 0.8	2.6			
	^{14}C	検出限界未満	4.6E-01			124	12.4 ± 1.1	32.6	88	8.8 ± 0.9		3.6 ± 1.4	4.5			

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm) において負の値になった場合、" - " で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌B3-100	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	80	8.0 ± 0.9	9.2	37	3.7 ± 0.6	5.3	-	3.1
	¹⁴ C	(2.0±0.2)E+00	4.2E-01			284	28.4 ± 1.7	33.8	83	8.3 ± 0.9		20.1 ± 1.9	4.3
東京農工大学 土壌B5-100	³ H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	56	5.6 ± 0.7	8.4	22	2.2 ± 0.5	2.7	0.7 ± 0.8	2.5
	¹⁴ C	(1.0±0.2)E+00	4.4E-01			175	17.5 ± 1.3	32.0	78	7.8 ± 0.9		9.7 ± 1.6	4.2
東京農工大学 土壌C3-100	³ H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	88	8.8 ± 0.9	8.4	21	2.1 ± 0.5	6.9	-	2.4
	¹⁴ C	(2.6±0.2)E+00	4.4E-01			326	32.6 ± 1.8	32.1	79	7.9 ± 0.9		24.7 ± 2.0	4.2
東京農工大学 土壌C4-100	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	38	3.8 ± 0.6	8.6	25	2.5 ± 0.5	0.0	1.3 ± 0.9	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.6E-01			123	12.3 ± 1.1	32.6	88	8.8 ± 0.9		3.5 ± 1.4	4.5
東京農工大学 土壌C5-100	³ H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	34	3.4 ± 0.6	9.1	25	2.5 ± 0.5	0.0	0.9 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			117	11.7 ± 1.1	33.6	81	8.1 ± 0.9		3.6 ± 1.4	4.3
東京農工大学 土壌D2-100	³ H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	8.4	17	1.7 ± 0.4	0.0	1.2 ± 0.7	2.3
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			84	8.4 ± 0.9	32.2	78	7.8 ± 0.9		0.6 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌D3-100	³ H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	36	3.6 ± 0.6	8.6	23	2.3 ± 0.5	0.0	1.3 ± 0.8	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			111	11.1 ± 1.1	32.5	76	7.6 ± 0.9		3.5 ± 1.4	4.2
東京農工大学 土壌D4-100	³ H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	62	6.2 ± 0.8	8.4	18	1.8 ± 0.4	3.1	1.3 ± 0.7	2.3
	¹⁴ C	(1.2±0.2)E+00	4.4E-01			189	18.9 ± 1.4	32.1	76	7.6 ± 0.9		11.3 ± 1.7	4.2
東京農工大学 土壌D5-100	³ H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	44	4.4 ± 0.7	8.6	22	2.2 ± 0.5	1.7	0.5 ± 0.7	2.5
	¹⁴ C	(6.4±1.5)E-01	4.4E-01			145	14.5 ± 1.2	32.4	83	8.3 ± 0.9		6.2 ± 1.5	4.3
東京農工大学 土壌E4-100	³ H	検出限界未満	8.3E-01	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	8.4	14	1.4 ± 0.4	0.0	1.9 ± 0.7	2.1
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			101	10.1 ± 1.0	32.0	80	8.0 ± 0.9		2.1 ± 1.3	4.3

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌B3-125W	³ H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	34	3.4 ± 0.6	8.7	20	2.0 ± 0.4	0.0	1.4 ± 0.8	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			101	10.1 ± 1.0	32.7	83	8.3 ± 0.9		1.8 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌B3-125S	³ H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	50	5.0 ± 0.7	8.4	20	2.0 ± 0.4	2.1	0.9 ± 0.7	2.4
	¹⁴ C	(7.9±1.6)E-01	4.5E-01			157	15.7 ± 1.3	32.1	81	8.1 ± 0.9		7.6 ± 1.6	4.3
東京農工大学 土壌B4-125W	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	8.1	25	2.5 ± 0.5	0.0	0.6 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			102	10.2 ± 1.0	31.4	79	7.9 ± 0.9		2.3 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌B4-125S	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	61	6.1 ± 0.8	8.7	35	3.5 ± 0.6	0.0	2.6 ± 1.1	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			115	11.5 ± 1.1	32.7	82	8.2 ± 0.9		3.3 ± 1.4	4.3
東京農工大学 土壌B5-125W	³ H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	27	2.7 ± 0.5	8.4	17	1.7 ± 0.4	0.0	1.0 ± 0.7	2.3
	¹⁴ C	検出限界未満	4.2E-01			84	8.4 ± 0.9	32.1	70	7.0 ± 0.8		1.4 ± 1.2	4.0
東京農工大学 土壌B5-125S	³ H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	20	2.0 ± 0.4	8.6	17	1.7 ± 0.4	0.0	0.3 ± 0.6	2.3
	¹⁴ C	検出限界未満	4.1E-01			89	8.9 ± 0.9	32.4	70	7.0 ± 0.8		1.9 ± 1.2	4.0
東京農工大学 土壌C3-125W	³ H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	48	4.8 ± 0.7	8.4	20	2.0 ± 0.4	1.6	1.2 ± 0.8	2.4
	¹⁴ C	(5.9±1.6)E-01	4.5E-01			138	13.8 ± 1.2	32.1	81	8.1 ± 0.9		5.7 ± 1.5	4.3
東京農工大学 土壌C3-125S	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	8.1	25	2.5 ± 0.5	0.0	0.8 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.7E-01			113	11.3 ± 1.1	31.4	84	8.4 ± 0.9		2.9 ± 1.4	4.4
東京農工大学 土壌C4-125W	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	38	3.8 ± 0.6	8.2	25	2.5 ± 0.5	0.0	1.3 ± 0.9	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			97	9.7 ± 1.0	31.6	80	8.0 ± 0.9		1.7 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌C5-125W	³ H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.7	19	1.9 ± 0.4	0.0	1.3 ± 0.8	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			89	8.9 ± 0.9	32.7	77	7.7 ± 0.9		1.2 ± 1.3	4.2

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		分析法			酸素気流中燃焼法		
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR		備考			※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記						
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)			
東京農工大学 土壌D2-125N	³ H	検出限界未満	9.3E-01	0.50	10	35	3.5 ± 0.6	8.6	20	2.0 ± 0.4	0.0	1.5 ± 0.8	2.4			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			81	8.1 ± 0.9	32.5	82	8.2 ± 0.9		-	4.3			
東京農工大学 土壌D3-125W	³ H	検出限界未満	8.6E-01	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	8.5	15	1.5 ± 0.4	0.0	1.3 ± 0.7	2.2			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			116	11.6 ± 1.1	32.2	80	8.0 ± 0.9		3.6 ± 1.4	4.3			
東京農工大学 土壌D3-125S	³ H	検出限界未満	9.8E-01	0.50	10	34	3.4 ± 0.6	8.5	23	2.3 ± 0.5	0.0	1.1 ± 0.8	2.5			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			110	11.0 ± 1.0	32.3	76	7.6 ± 0.9		3.4 ± 1.3	4.2			
東京農工大学 土壌D4-125W	³ H	検出限界未満	9.4E-01	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.5	21	2.1 ± 0.5	0.0	1.1 ± 0.8	2.4			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			93	9.3 ± 1.0	32.3	83	8.3 ± 0.9		1.0 ± 1.3	4.3			
東京農工大学 土壌D4-125S	³ H	検出限界未満	9.8E-01	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	8.2	21	2.1 ± 0.5	0.0	0.7 ± 0.7	2.4			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			98	9.8 ± 1.0	31.6	81	8.1 ± 0.9		1.7 ± 1.3	4.3			
東京農工大学 土壌D5-125W	³ H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	24	2.4 ± 0.5	8.7	20	2.0 ± 0.4	0.0	0.4 ± 0.7	2.4			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			74	7.4 ± 0.9	32.7	77	7.7 ± 0.9		-	4.2			
東京農工大学 土壌D5-125S	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	20	2.0 ± 0.4	8.5	31	3.1 ± 0.6	0.0	-	2.9			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.2E-01			75	7.5 ± 0.9	32.3	73	7.3 ± 0.9		0.2 ± 1.3	4.1			
東京農工大学 土壌D1-125E	³ H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	8.8	23	2.3 ± 0.5	0.0	0.5 ± 0.8	2.5			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			112	11.2 ± 1.1	33.0	83	8.3 ± 0.9		2.9 ± 1.4	4.3			
東京農工大学 土壌E4-125W	³ H	検出限界未満	8.2E-01	0.50	10	23	2.3 ± 0.5	8.5	14	1.4 ± 0.4	0.0	0.9 ± 0.6	2.1			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			83	8.3 ± 0.9	32.4	81	8.1 ± 0.9		0.2 ± 1.3	4.3			
東京農工大学 土壌E5-125W	³ H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	35	3.5 ± 0.6	8.7	20	2.0 ± 0.4	0.0	1.5 ± 0.8	2.4			
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			105	10.5 ± 1.0	32.7	77	7.7 ± 0.9		2.8 ± 1.3	4.2			

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 ($^3\text{H}/^{14}\text{C}$ 測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		分析法			酸素気流中燃焼法		
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR		備考			※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、"-"で表記						
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)			
東京農工大学 土壌Z1-125N	^3H	検出限界未満	9.3E-01	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.6	19	1.9 ± 0.4	0.0	1.3 ± 0.8	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			95	9.5 ± 1.0	32.4	81	8.1 ± 0.9		1.4 ± 1.3	4.3			
東京農工大学 土壌Z1-125W	^3H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	18	1.8 ± 0.4	8.7	19	1.9 ± 0.4	0.0	-	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			91	9.1 ± 1.0	32.7	82	8.2 ± 0.9		0.9 ± 1.3	4.3			
東京農工大学 土壌Z2-125W	^3H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	25	2.5 ± 0.5	8.7	19	1.9 ± 0.4	0.0	0.6 ± 0.7	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			96	9.6 ± 1.0	32.6	81	8.1 ± 0.9		1.5 ± 1.3	4.3			
東京農工大学 土壌Z2-125S	^3H	検出限界未満	9.4E-01	0.50	10	24	2.4 ± 0.5	8.5	19	1.9 ± 0.4	0.0	0.5 ± 0.7	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			110	11.0 ± 1.0	32.4	81	8.1 ± 0.9		2.9 ± 1.3	4.3			
東京農工大学 土壌B3-150	^3H	検出限界未満	9.8E-01	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	8.2	19	1.9 ± 0.4	0.0	1.4 ± 0.8	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	4.5E-01			120	12.0 ± 1.1	31.6	80	8.0 ± 0.9		4.0 ± 1.4	4.3			
東京農工大学 土壌B4-150	^3H	検出限界未満	1.2E+00	0.50	10	30	3.0 ± 0.5	8.4	35	3.5 ± 0.6	0.0	-	3.0			
	^{14}C	検出限界未満	4.0E-01			83	8.3 ± 0.9	32.1	65	6.5 ± 0.8		1.8 ± 1.2	3.9			
東京農工大学 土壌B5-150	^3H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	24	2.4 ± 0.5	8.2	16	1.6 ± 0.4	0.0	0.8 ± 0.6	2.2			
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			83	8.3 ± 0.9	31.5	69	6.9 ± 0.8		1.4 ± 1.2	4.0			
東京農工大学 土壌C3-150	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	42	4.2 ± 0.6	8.8	28	2.8 ± 0.5	0.0	1.4 ± 0.9	2.7			
	^{14}C	検出限界未満	4.5E-01			128	12.8 ± 1.1	33.0	88	8.8 ± 0.9		4.0 ± 1.4	4.5			
東京農工大学 土壌D1-150	^3H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	8.4	22	2.2 ± 0.5	1.7	-	2.5			
	^{14}C	(6.3±1.5)E-01	4.5E-01			142	14.2 ± 1.2	32.1	81	8.1 ± 0.9		6.1 ± 1.5	4.3			
東京農工大学 土壌D4-150	^3H	検出限界未満	9.4E-01	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	8.5	21	2.1 ± 0.5	0.0	1.0 ± 0.8	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			92	9.2 ± 1.0	32.3	83	8.3 ± 0.9		0.9 ± 1.3	4.3			

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日		平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法							
分析日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR							
測定日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm) において負の値になった場合、" - " で表記							
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌D5-150	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	8.5	31	3.1 ± 0.6	0.0	-	2.9
	¹⁴ C	検出限界未満	4.2E-01			80	8.0 ± 0.9	32.4	74	7.4 ± 0.9		0.6 ± 1.3	4.1
東京農工大学 土壌Z1-150	³ H	(9.6±3.0)E-01	9.2E-01	0.50	10	108	10.8 ± 1.0	8.7	19	1.9 ± 0.4	6.4	2.5 ± 0.9	2.4
	¹⁴ C	(2.3±0.2)E+00	4.4E-01			313	31.3 ± 1.8	32.8	82	8.2 ± 0.9		23.1 ± 2.0	4.3
東京農工大学 土壌Z2-150	³ H	検出限界未満	9.8E-01	0.50	10	36	3.6 ± 0.6	8.5	23	2.3 ± 0.5	0.0	1.3 ± 0.8	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			94	9.4 ± 1.0	32.3	81	8.1 ± 0.9		1.3 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌A3-175W	³ H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	9.0	19	1.9 ± 0.4	0.0	0.9 ± 0.7	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.1E-01			81	8.1 ± 0.9	33.4	74	7.4 ± 0.9		0.7 ± 1.3	4.1
東京農工大学 土壌A3-175S	³ H	検出限界未満	9.0E-01	0.50	10	19	1.9 ± 0.4	8.9	19	1.9 ± 0.4	0.0	0.0 ± 0.6	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.1E-01			83	8.3 ± 0.9	33.0	73	7.3 ± 0.9		1.0 ± 1.3	4.1
東京農工大学 土壌B3-175W	³ H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	30	3.0 ± 0.5	9.1	23	2.3 ± 0.5	0.0	0.7 ± 0.8	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.1E-01			86	8.6 ± 0.9	33.5	71	7.1 ± 0.8		1.5 ± 1.2	4.1
東京農工大学 土壌D1-175N	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	30	3.0 ± 0.5	8.5	27	2.7 ± 0.5	0.0	0.3 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			100	10.0 ± 1.0	32.3	86	8.6 ± 0.9		1.4 ± 1.3	4.4
東京農工大学 土壌D2-175N	³ H	検出限界未満	8.7E-01	0.50	10	23	2.3 ± 0.5	8.4	15	1.5 ± 0.4	0.0	0.8 ± 0.6	2.2
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			89	8.9 ± 0.9	32.0	79	7.9 ± 0.9		1.0 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌D1-175E	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	26	2.6 ± 0.5	8.4	26	2.6 ± 0.5	0.0	0.0 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.6E-01			84	8.4 ± 0.9	32.1	86	8.6 ± 0.9		-	4.4
東京農工大学 土壌Y1-175N	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	8.7	25	2.5 ± 0.5	0.0	0.3 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.6E-01			113	11.3 ± 1.1	32.7	88	8.8 ± 0.9		2.5 ± 1.4	4.5

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日		平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法							
分析日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR							
測定日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm) において負の値になった場合、" - " で表記							
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌Y1-175W	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	8.5	24	2.4 ± 0.5	0.0	0.5 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			88	8.8 ± 0.9	32.3	87	8.7 ± 0.9		0.1 ± 1.3	4.4
東京農工大学 土壌Y2-175N	³ H	検出限界未満	8.6E-01	0.50	10	22	2.2 ± 0.5	8.5	15	1.5 ± 0.4	0.0	0.7 ± 0.6	2.2
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			89	8.9 ± 0.9	32.3	80	8.0 ± 0.9		0.9 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌Z1-175N	³ H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	34	3.4 ± 0.6	9.1	26	2.6 ± 0.5	0.0	0.8 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	3.9E-01			98	9.8 ± 1.0	33.5	65	6.5 ± 0.8		3.3 ± 1.3	3.9
東京農工大学 土壌Z1-175W	³ H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	9.3	26	2.6 ± 0.5	1.2	-	2.7
	¹⁴ C	(4.6 ± 1.3)E-01	3.8E-01			113	11.3 ± 1.1	34.0	66	6.6 ± 0.8		4.7 ± 1.4	3.9
東京農工大学 土壌Z2-175W	³ H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	23	2.3 ± 0.5	9.1	23	2.3 ± 0.5	0.0	0.0 ± 0.7	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.1E-01			87	8.7 ± 0.9	33.6	71	7.1 ± 0.8		1.6 ± 1.2	4.1
東京農工大学 土壌Z2-175S	³ H	検出限界未満	9.0E-01	0.50	10	25	2.5 ± 0.5	9.3	23	2.3 ± 0.5	0.0	0.2 ± 0.7	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			79	7.9 ± 0.9	34.0	72	7.2 ± 0.8		0.7 ± 1.2	4.1
東京農工大学 土壌A3-200	³ H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	8.8	19	1.9 ± 0.4	0.0	1.2 ± 0.7	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.1E-01			99	9.9 ± 1.0	33.0	73	7.3 ± 0.9		2.6 ± 1.3	4.1
東京農工大学 土壌D1-200	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	8.4	26	2.6 ± 0.5	0.0	0.5 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.6E-01			94	9.4 ± 1.0	32.0	86	8.6 ± 0.9		0.8 ± 1.3	4.4
東京農工大学 土壌Y1-200	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.7	25	2.5 ± 0.5	0.0	0.7 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.6E-01			85	8.5 ± 0.9	32.8	88	8.8 ± 0.9		-	4.5
東京農工大学 土壌Z1-200	³ H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	39	3.9 ± 0.6	9.3	26	2.6 ± 0.5	1.7	-	2.7
	¹⁴ C	(6.4 ± 1.3)E-01	3.8E-01			131	13.1 ± 1.1	34.0	66	6.6 ± 0.8		6.5 ± 1.4	3.9

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 ($^3\text{H}/^{14}\text{C}$ 測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌Z2-200	^3H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	45	4.5 ± 0.7	8.8	22	2.2 ± 0.5	1.4	0.9 ± 0.8	2.5
	^{14}C	(5.3±1.4)E-01	4.1E-01			122	12.2 ± 1.1	32.9	70	7.0 ± 0.8		5.2 ± 1.4	4.0
東京農工大学 土壌A0-225N	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	34	3.4 ± 0.6	8.4	24	2.4 ± 0.5	0.0	1.0 ± 0.8	2.6
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			90	9.0 ± 0.9	32.0	70	7.0 ± 0.8		2.0 ± 1.2	4.0
東京農工大学 土壌A0-225W	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.6	24	2.4 ± 0.5	0.0	0.8 ± 0.8	2.6
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			90	9.0 ± 0.9	32.4	71	7.1 ± 0.8		1.9 ± 1.2	4.1
東京農工大学 土壌A1-225N	^3H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	44	4.4 ± 0.7	8.6	22	2.2 ± 0.5	2.4	-	2.5
	^{14}C	(8.7±1.5)E-01	4.1E-01			152	15.2 ± 1.2	32.5	67	6.7 ± 0.8		8.5 ± 1.4	4.0
東京農工大学 土壌A1-225W	^3H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	34	3.4 ± 0.6	8.4	22	2.2 ± 0.5	1.1	0.1 ± 0.7	2.5
	^{14}C	(4.0±1.3)E-01	4.0E-01			105	10.5 ± 1.0	32.1	66	6.6 ± 0.8		3.9 ± 1.3	3.9
東京農工大学 土壌A2-225W	^3H	検出限界未満	9.8E-01	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	8.5	22	2.2 ± 0.5	0.0	1.1 ± 0.8	2.5
	^{14}C	検出限界未満	4.0E-01			87	8.7 ± 0.9	32.3	66	6.6 ± 0.8		2.1 ± 1.2	3.9
東京農工大学 土壌A2-225S	^3H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	36	3.6 ± 0.6	8.4	22	2.2 ± 0.5	0.0	1.4 ± 0.8	2.5
	^{14}C	検出限界未満	4.1E-01			83	8.3 ± 0.9	32.0	66	6.6 ± 0.8		1.7 ± 1.2	3.9
東京農工大学 土壌B0-225N	^3H	検出限界未満	8.7E-01	0.50	10	37	3.7 ± 0.6	8.8	18	1.8 ± 0.4	0.0	1.9 ± 0.8	2.3
	^{14}C	検出限界未満	3.9E-01			93	9.3 ± 1.0	32.9	62	6.2 ± 0.8		3.1 ± 1.3	3.8
東京農工大学 土壌B1-225N	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	51	5.1 ± 0.7	8.3	22	2.2 ± 0.5	2.1	0.8 ± 0.8	2.5
	^{14}C	(7.5±1.5)E-01	4.1E-01			137	13.7 ± 1.2	31.9	65	6.5 ± 0.8		7.2 ± 1.4	3.9
東京農工大学 土壌B2-225S	^3H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	21	2.1 ± 0.5	8.3	18	1.8 ± 0.4	0.0	0.3 ± 0.6	2.3
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			94	9.4 ± 1.0	31.9	70	7.0 ± 0.8		2.4 ± 1.3	4.0

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 ($^3\text{H}/^{14}\text{C}$ 測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		分析法			酸素気流中燃焼法		
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR		備考			※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記						
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)			
東京農工大学 土壌C0-225N	^3H	検出限界未満	8.5E-01	0.50	10	42	4.2 ± 0.6	9.4	21	2.1 ± 0.5	0.0	2.1 ± 0.9	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	3.9E-01			104	10.4 ± 1.0	34.2	70	7.0 ± 0.8		3.4 ± 1.3	4.0			
東京農工大学 土壌C1-225N	^3H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	35	3.5 ± 0.6	8.4	18	1.8 ± 0.4	1.4	0.3 ± 0.6	2.3			
	^{14}C	(5.3±1.4)E-01	4.3E-01			122	12.2 ± 1.1	32.1	71	7.1 ± 0.8		5.1 ± 1.4	4.1			
東京農工大学 土壌C2-225N	^3H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	39	3.9 ± 0.6	9.5	27	2.7 ± 0.5	0.0	1.2 ± 0.9	2.7			
	^{14}C	検出限界未満	3.8E-01			98	9.8 ± 1.0	34.3	66	6.6 ± 0.8		3.2 ± 1.3	3.9			
東京農工大学 土壌C2-225W	^3H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	36	3.6 ± 0.6	9.3	26	2.6 ± 0.5	0.0	1.0 ± 0.9	2.7			
	^{14}C	検出限界未満	3.8E-01			94	9.4 ± 1.0	34.0	66	6.6 ± 0.8		2.8 ± 1.3	3.9			
東京農工大学 土壌C0-225E	^3H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	20	2.0 ± 0.4	9.0	20	2.0 ± 0.4	0.0	0.0 ± 0.6	2.4			
	^{14}C	検出限界未満	4.0E-01			85	8.5 ± 0.9	33.4	68	6.8 ± 0.8		1.7 ± 1.2	4.0			
東京農工大学 土壌C1-225E	^3H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	8.4	18	1.8 ± 0.4	0.0	1.1 ± 0.7	2.3			
	^{14}C	検出限界未満	4.3E-01			92	9.2 ± 1.0	32.1	71	7.1 ± 0.8		2.1 ± 1.3	4.1			
東京農工大学 土壌Z1-225N	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	23	2.3 ± 0.5	8.9	29	2.9 ± 0.5	0.0	-	2.8			
	^{14}C	検出限界未満	3.9E-01			85	8.5 ± 0.9	33.1	66	6.6 ± 0.8		1.9 ± 1.2	3.9			
東京農工大学 土壌Z1-225W	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	9.1	30	3.0 ± 0.5	0.0	0.2 ± 0.9	2.8			
	^{14}C	検出限界未満	3.9E-01			83	8.3 ± 0.9	33.5	66	6.6 ± 0.8		1.7 ± 1.2	3.9			
東京農工大学 土壌Z2-225W	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	23	2.3 ± 0.5	9.2	30	3.0 ± 0.5	0.0	-	2.8			
	^{14}C	検出限界未満	4.0E-01			81	8.1 ± 0.9	33.7	67	6.7 ± 0.8		1.4 ± 1.2	4.0			
東京農工大学 土壌Z2-225S	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	9.3	30	3.0 ± 0.5	0.0	-	2.8			
	^{14}C	検出限界未満	3.9E-01			88	8.8 ± 0.9	33.9	67	6.7 ± 0.8		2.1 ± 1.2	4.0			

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌A0-250	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	30	3.0 ± 0.5	8.5	24	2.4 ± 0.5	0.0	0.6 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.1E-01			94	9.4 ± 1.0	32.2	70	7.0 ± 0.8		2.4 ± 1.3	4.0
東京農工大学 土壌A1-250	³ H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	42	4.2 ± 0.6	8.4	22	2.2 ± 0.5	2.3	-	2.5
	¹⁴ C	(8.5±1.5)E-01	4.0E-01			148	14.8 ± 1.2	32.1	66	6.6 ± 0.8		8.2 ± 1.4	3.9
東京農工大学 土壌A2-250	³ H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	8.1	21	2.1 ± 0.5	0.0	1.0 ± 0.8	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.2E-01			95	9.5 ± 1.0	31.3	64	6.4 ± 0.8		3.1 ± 1.3	3.9
東京農工大学 土壌B0-250	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	40	4.0 ± 0.6	8.6	24	2.4 ± 0.5	0.0	1.6 ± 0.9	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.2E-01			100	10.0 ± 1.0	32.6	71	7.1 ± 0.8		2.9 ± 1.3	4.1
東京農工大学 土壌B1-250	³ H	検出限界未満	9.8E-01	0.50	10	44	4.4 ± 0.7	8.5	22	2.2 ± 0.5	1.8	0.4 ± 0.7	2.5
	¹⁴ C	(6.6±1.4)E-01	4.0E-01			130	13.0 ± 1.1	32.2	66	6.6 ± 0.8		6.4 ± 1.4	3.9
東京農工大学 土壌B2-250	³ H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	26	2.6 ± 0.5	8.6	18	1.8 ± 0.4	1.1	-	2.3
	¹⁴ C	(4.2±1.4)E-01	4.2E-01			113	11.3 ± 1.1	32.4	72	7.2 ± 0.8		4.1 ± 1.4	4.1
東京農工大学 土壌C0-250	³ H	検出限界未満	9.0E-01	0.50	10	26	2.6 ± 0.5	8.9	20	2.0 ± 0.4	0.0	0.6 ± 0.7	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			90	9.0 ± 0.9	33.1	68	6.8 ± 0.8		2.2 ± 1.2	4.0
東京農工大学 土壌C1-250	³ H	検出限界未満	9.0E-01	0.50	10	40	4.0 ± 0.6	8.5	18	1.8 ± 0.4	1.3	0.9 ± 0.7	2.3
	¹⁴ C	(4.7±1.4)E-01	4.2E-01			117	11.7 ± 1.1	32.3	71	7.1 ± 0.8		4.6 ± 1.4	4.1
東京農工大学 土壌Z1-250	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	26	2.6 ± 0.5	9.1	30	3.0 ± 0.5	0.0	-	2.8
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			97	9.7 ± 1.0	33.6	67	6.7 ± 0.8		3.0 ± 1.3	4.0
東京農工大学 土壌Z2-250	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	9.5	31	3.1 ± 0.6	0.0	0.0 ± 0.9	2.9
	¹⁴ C	検出限界未満	3.9E-01			69	6.9 ± 0.8	34.4	68	6.8 ± 0.8		0.1 ± 1.1	4.0

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 ($^3\text{H}/^{14}\text{C}$ 測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌A0-275N	^3H	検出限界未満	1.2E+00	0.50	10	35	3.5 ± 0.6	8.4	33	3.3 ± 0.6	0.0	0.2 ± 0.9	2.9
	^{14}C	検出限界未満	4.5E-01			96	9.6 ± 1.0	32.0	80	8.0 ± 0.9		1.6 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌A0-275W	^3H	検出限界未満	1.2E+00	0.50	10	41	4.1 ± 0.6	8.6	34	3.4 ± 0.6	0.0	0.7 ± 1.0	3.0
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			84	8.4 ± 0.9	32.5	81	8.1 ± 0.9		0.3 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌A1-275N	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	58	5.8 ± 0.8	8.4	24	2.4 ± 0.5	2.4	1.0 ± 0.8	2.6
	^{14}C	(8.9±1.5)E-01	4.2E-01			155	15.5 ± 1.2	32.0	70	7.0 ± 0.8		8.5 ± 1.4	4.0
東京農工大学 土壌A1-275W	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	37	3.7 ± 0.6	8.5	24	2.4 ± 0.5	1.6	-	2.6
	^{14}C	(6.0±1.4)E-01	4.1E-01			128	12.8 ± 1.1	32.3	70	7.0 ± 0.8		5.8 ± 1.4	4.0
東京農工大学 土壌A2-275N	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	8.4	24	2.4 ± 0.5	0.0	0.4 ± 0.8	2.6
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			97	9.7 ± 1.0	32.0	70	7.0 ± 0.8		2.7 ± 1.3	4.0
東京農工大学 土壌A2-275W	^3H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	24	2.4 ± 0.5	8.7	35	3.5 ± 0.6	0.0	-	3.0
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			100	10.0 ± 1.0	32.6	81	8.1 ± 0.9		1.9 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌A2-275S	^3H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	18	1.8 ± 0.4	8.7	35	3.5 ± 0.6	0.0	-	3.0
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			93	9.3 ± 1.0	32.8	82	8.2 ± 0.9		1.1 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌B0-275N	^3H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	40	4.0 ± 0.6	8.8	22	2.2 ± 0.5	0.0	1.8 ± 0.9	2.5
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			92	9.2 ± 1.0	33.0	84	8.4 ± 0.9		0.8 ± 1.3	4.4
東京農工大学 土壌B1-275N	^3H	検出限界未満	8.7E-01	0.50	10	50	5.0 ± 0.7	8.8	18	1.8 ± 0.4	2.6	0.6 ± 0.7	2.3
	^{14}C	(9.9±1.6)E-01	3.9E-01			160	16.0 ± 1.3	32.9	62	6.2 ± 0.8		9.8 ± 1.5	3.8
東京農工大学 土壌B2-275W	^3H	検出限界未満	8.8E-01	0.50	10	36	3.6 ± 0.6	8.7	18	1.8 ± 0.4	1.6	0.2 ± 0.6	2.3
	^{14}C	(5.8±1.4)E-01	3.9E-01			119	11.9 ± 1.1	32.7	62	6.2 ± 0.8		5.7 ± 1.4	3.8

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌B2-275S	³ H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	36	3.6 ± 0.6	8.6	18	1.8 ± 0.4	0.0	1.8 ± 0.8	2.3
	¹⁴ C	検出限界未満	3.9E-01			83	8.3 ± 0.9	32.4	61	6.1 ± 0.8		2.2 ± 1.2	3.8
東京農工大学 土壌C0-275N	³ H	検出限界未満	1.2E+00	0.50	10	37	3.7 ± 0.6	8.4	35	3.5 ± 0.6	0.0	0.2 ± 1.0	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			101	10.1 ± 1.0	32.1	65	6.5 ± 0.8		3.6 ± 1.3	3.9
東京農工大学 土壌C1-275N	³ H	検出限界未満	8.7E-01	0.50	10	42	4.2 ± 0.6	9.6	22	2.2 ± 0.5	1.3	0.7 ± 0.8	2.5
	¹⁴ C	(4.8±1.3)E-01	4.0E-01			121	12.1 ± 1.1	34.5	71	7.1 ± 0.8		5.0 ± 1.4	4.1
東京農工大学 土壌C2-275N	³ H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	35	3.5 ± 0.6	8.8	20	2.0 ± 0.4	0.0	1.5 ± 0.8	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			98	9.8 ± 1.0	33.0	67	6.7 ± 0.8		3.1 ± 1.3	4.0
東京農工大学 土壌C2-275W	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	9.5	31	3.1 ± 0.6	0.0	0.2 ± 0.9	2.9
	¹⁴ C	検出限界未満	3.9E-01			103	10.3 ± 1.0	34.3	68	6.8 ± 0.8		3.5 ± 1.3	4.0
東京農工大学 土壌C0-275E	³ H	検出限界未満	1.2E+00	0.50	10	26	2.6 ± 0.5	8.6	36	3.6 ± 0.6	0.0	-	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			79	7.9 ± 0.9	32.5	66	6.6 ± 0.8		1.3 ± 1.2	3.9
東京農工大学 土壌C1-275E	³ H	検出限界未満	8.6E-01	0.50	10	44	4.4 ± 0.7	9.3	21	2.1 ± 0.5	0.0	2.3 ± 0.9	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	3.9E-01			95	9.5 ± 1.0	34.0	69	6.9 ± 0.8		2.6 ± 1.3	4.0
東京農工大学 土壌Z1-275N	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	9.1	38	3.8 ± 0.6	0.0	-	3.1
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			74	7.4 ± 0.9	33.6	68	6.8 ± 0.8		0.6 ± 1.2	4.0
東京農工大学 土壌Z1-275W	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	8.7	36	3.6 ± 0.6	0.0	-	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			87	8.7 ± 0.9	32.6	66	6.6 ± 0.8		2.1 ± 1.2	3.9
東京農工大学 土壌Z2-275N	³ H	検出限界未満	1.2E+00	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.6	36	3.6 ± 0.6	0.0	-	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			88	8.8 ± 0.9	32.5	66	6.6 ± 0.8		2.2 ± 1.2	3.9

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日		平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法							
分析日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR							
測定日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記							
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌A0-300	³ H	検出限界未満	1.2E+00	0.50	10	38	3.8 ± 0.6	8.6	34	3.4 ± 0.6	0.0	0.4 ± 1.0	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			98	9.8 ± 1.0	32.5	81	8.1 ± 0.9		1.7 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌A1-300	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	53	5.3 ± 0.7	8.4	24	2.4 ± 0.5	3.1	-	2.6
	¹⁴ C	(1.1±0.2)E+00	4.2E-01			180	18.0 ± 1.3	32.0	70	7.0 ± 0.8		11.0 ± 1.5	4.0
東京農工大学 土壌A2-300	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	19	1.9 ± 0.4	9.0	36	3.6 ± 0.6	0.0	-	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			83	8.3 ± 0.9	33.3	83	8.3 ± 0.9		0.0 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌B0-300	³ H	検出限界未満	9.3E-01	0.50	10	36	3.6 ± 0.6	9.0	23	2.3 ± 0.5	0.0	1.3 ± 0.8	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			123	12.3 ± 1.1	33.4	85	8.5 ± 0.9		3.8 ± 1.4	4.4
東京農工大学 土壌B1-300	³ H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	55	5.5 ± 0.7	8.6	18	1.8 ± 0.4	2.2	1.5 ± 0.8	2.3
	¹⁴ C	(8.2±1.5)E-01	3.9E-01			141	14.1 ± 1.2	32.4	61	6.1 ± 0.8		8.0 ± 1.4	3.8
東京農工大学 土壌B2-300	³ H	検出限界未満	9.0E-01	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.9	19	1.9 ± 0.4	0.0	1.3 ± 0.8	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	3.8E-01			90	9.0 ± 0.9	33.2	62	6.2 ± 0.8		2.8 ± 1.2	3.8
東京農工大学 土壌C0-300	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	51	5.1 ± 0.7	8.8	36	3.6 ± 0.6	0.0	1.5 ± 1.1	3.0
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			110	11.0 ± 1.0	33.0	83	8.3 ± 0.9		2.7 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌C1-300	³ H	検出限界未満	8.7E-01	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	9.6	22	2.2 ± 0.5	1.5	-	2.5
	¹⁴ C	(5.4±1.3)E-01	4.0E-01			127	12.7 ± 1.1	34.5	71	7.1 ± 0.8		5.6 ± 1.4	4.1
東京農工大学 土壌Z1-300	³ H	検出限界未満	9.9E-01	0.50	10	21	2.1 ± 0.5	8.4	22	2.2 ± 0.5	0.0	-	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.6E-01			106	10.6 ± 1.0	32.1	85	8.5 ± 0.9		2.1 ± 1.3	4.4
東京農工大学 土壌A0-325N	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	28	2.8 ± 0.5	8.3	27	2.7 ± 0.5	0.0	0.1 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			90	9.0 ± 0.9	31.9	75	7.5 ± 0.9		1.5 ± 1.3	4.2

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm) において負の値になった場合、" - " で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌A0-325W	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	41	4.1 ± 0.6	8.5	28	2.8 ± 0.5	0.0	1.3 ± 0.9	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			116	11.6 ± 1.1	32.2	76	7.6 ± 0.9		4.0 ± 1.4	4.2
東京農工大学 土壌A1-325N	³ H	検出限界未満	9.0E-01	0.50	10	44	4.4 ± 0.7	9.3	23	2.3 ± 0.5	0.0	2.1 ± 0.9	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			126	12.6 ± 1.1	33.9	87	8.7 ± 0.9		3.9 ± 1.4	4.4
東京農工大学 土壌A1-325W	³ H	検出限界未満	9.3E-01	0.50	10	43	4.3 ± 0.7	9.0	23	2.3 ± 0.5	0.0	2.0 ± 0.9	2.5
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			127	12.7 ± 1.1	33.4	85	8.5 ± 0.9		4.2 ± 1.4	4.4
東京農工大学 土壌A2-325N	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	57	5.7 ± 0.8	8.8	35	3.5 ± 0.6	1.6	0.6 ± 1.0	3.0
	¹⁴ C	(6.0±1.5)E-01	4.4E-01			141	14.1 ± 1.2	32.9	82	8.2 ± 0.9		5.9 ± 1.5	4.3
東京農工大学 土壌A2-325W	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	30	3.0 ± 0.5	8.9	28	2.8 ± 0.5	0.0	0.2 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			70	7.0 ± 0.8	33.0	80	8.0 ± 0.9		-	4.3
東京農工大学 土壌A3-325N	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	8.6	27	2.7 ± 0.5	0.0	0.2 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			85	8.5 ± 0.9	32.4	79	7.9 ± 0.9		0.6 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌B0-325N	³ H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	34	3.4 ± 0.6	8.9	24	2.4 ± 0.5	0.0	1.0 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			117	11.7 ± 1.1	33.1	86	8.6 ± 0.9		3.1 ± 1.4	4.4
東京農工大学 土壌B0-325W	³ H	検出限界未満	9.7E-01	0.50	10	51	5.1 ± 0.7	8.6	23	2.3 ± 0.5	2.0	0.8 ± 0.8	2.5
	¹⁴ C	(7.5±1.6)E-01	4.5E-01			157	15.7 ± 1.3	32.4	84	8.4 ± 0.9		7.3 ± 1.6	4.4
東京農工大学 土壌B1-325N	³ H	検出限界未満	9.3E-01	0.50	10	58	5.8 ± 0.8	9.0	23	2.3 ± 0.5	1.5	2.0 ± 0.9	2.5
	¹⁴ C	(5.7±1.5)E-01	4.4E-01			142	14.2 ± 1.2	33.4	85	8.5 ± 0.9		5.7 ± 1.5	4.4
東京農工大学 土壌B2-325N	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	52	5.2 ± 0.7	8.3	25	2.5 ± 0.5	2.7	0.0 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	(1.0±0.2)E+00	4.5E-01			175	17.5 ± 1.3	31.8	80	8.0 ± 0.9		9.5 ± 1.6	4.3

表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 (³H/¹⁴C測定)

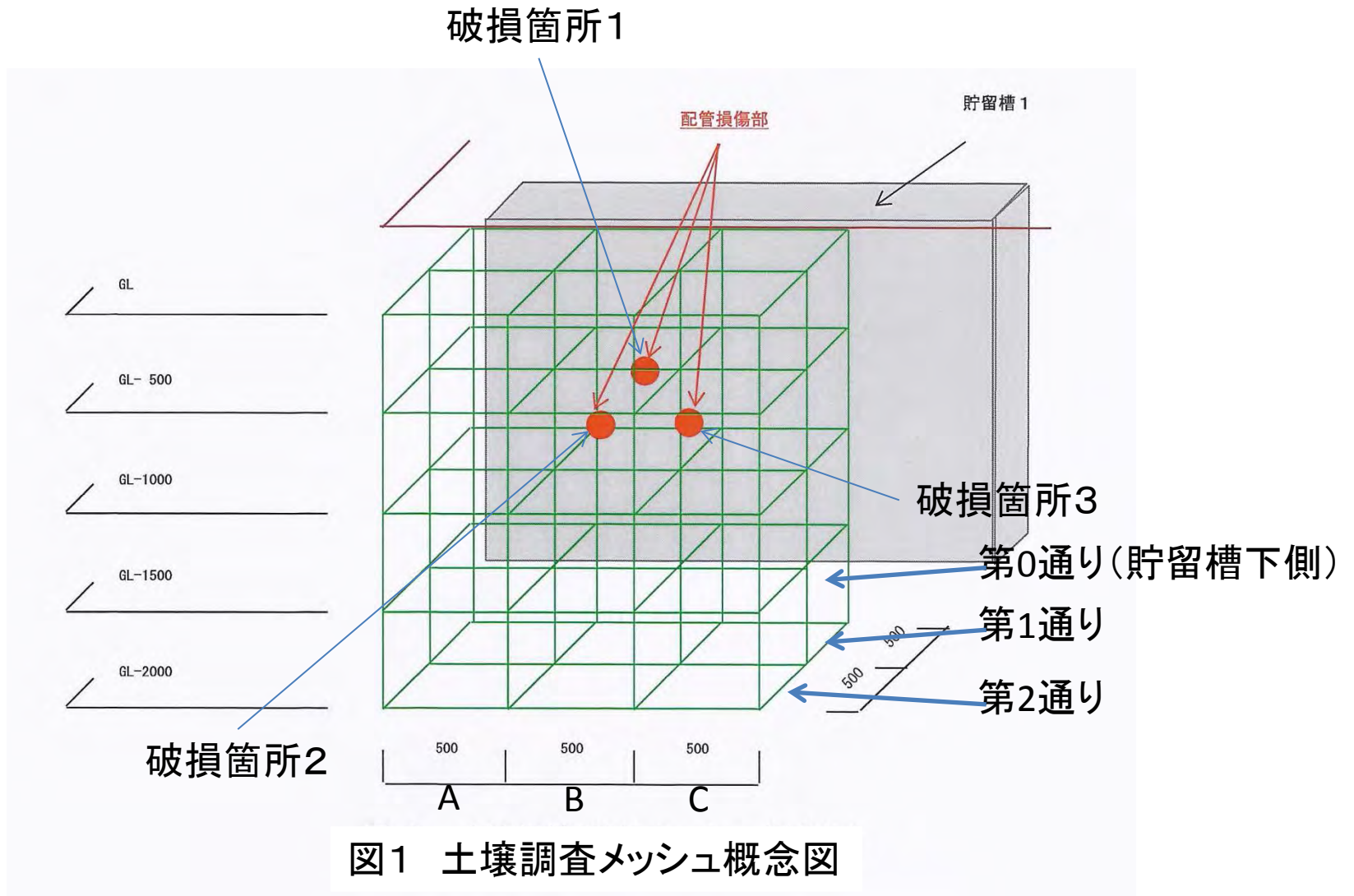
施設コード
-

採取日		平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法							
分析日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR							
測定日		平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記							
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌B3-325N	³ H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	22	2.2 ± 0.5	8.6	17	1.7 ± 0.4	0.0	0.5 ± 0.6	2.3
	¹⁴ C	検出限界未満	4.1E-01			73	7.3 ± 0.9	32.4	70	7.0 ± 0.8		0.3 ± 1.2	4.0
東京農工大学 土壌C0-325N	³ H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	8.4	17	1.7 ± 0.4	0.0	1.6 ± 0.7	2.3
	¹⁴ C	検出限界未満	4.2E-01			90	9.0 ± 0.9	32.0	70	7.0 ± 0.8		2.0 ± 1.2	4.0
東京農工大学 土壌C1-325N	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	55	5.5 ± 0.7	8.7	26	2.6 ± 0.5	2.5	0.4 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	(9.1±1.6)E-01	4.4E-01			171	17.1 ± 1.3	32.6	82	8.2 ± 0.9		8.9 ± 1.6	4.3
東京農工大学 土壌C2-325N	³ H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	33	3.3 ± 0.6	8.3	25	2.5 ± 0.5	0.0	0.8 ± 0.8	2.6
	¹⁴ C	検出限界未満	4.5E-01			87	8.7 ± 0.9	31.9	81	8.1 ± 0.9		0.6 ± 1.3	4.3
東京農工大学 土壌C2-325W	³ H	検出限界未満	9.0E-01	0.50	10	27	2.7 ± 0.5	8.9	19	1.9 ± 0.4	0.0	0.8 ± 0.7	2.4
	¹⁴ C	検出限界未満	4.2E-01			93	9.3 ± 1.0	33.1	78	7.8 ± 0.9		1.5 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌D0-325W	³ H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	22	2.2 ± 0.5	8.4	18	1.8 ± 0.4	0.0	0.4 ± 0.6	2.3
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			104	10.4 ± 1.0	32.1	76	7.6 ± 0.9		2.8 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌D1-325W	³ H	検出限界未満	1.2E+00	0.50	10	27	2.7 ± 0.5	8.9	37	3.7 ± 0.6	0.0	-	3.1
	¹⁴ C	検出限界未満	4.0E-01			97	9.7 ± 1.0	33.1	67	6.7 ± 0.8		3.0 ± 1.3	4.0
東京農工大学 土壌A0-350	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	31	3.1 ± 0.6	8.4	28	2.8 ± 0.5	0.0	0.3 ± 0.8	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.4E-01			95	9.5 ± 1.0	32.1	75	7.5 ± 0.9		2.0 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌A1-350	³ H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	51	5.1 ± 0.7	8.8	22	2.2 ± 0.5	1.4	1.5 ± 0.8	2.5
	¹⁴ C	(5.3±1.5)E-01	4.5E-01			136	13.6 ± 1.2	32.8	84	8.4 ± 0.9		5.2 ± 1.5	4.4
東京農工大学 土壌A2-350	³ H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	15	1.5 ± 0.4	8.5	27	2.7 ± 0.5	0.0	-	2.7
	¹⁴ C	検出限界未満	4.3E-01			83	8.3 ± 0.9	32.3	79	7.9 ± 0.9		0.4 ± 1.3	4.2

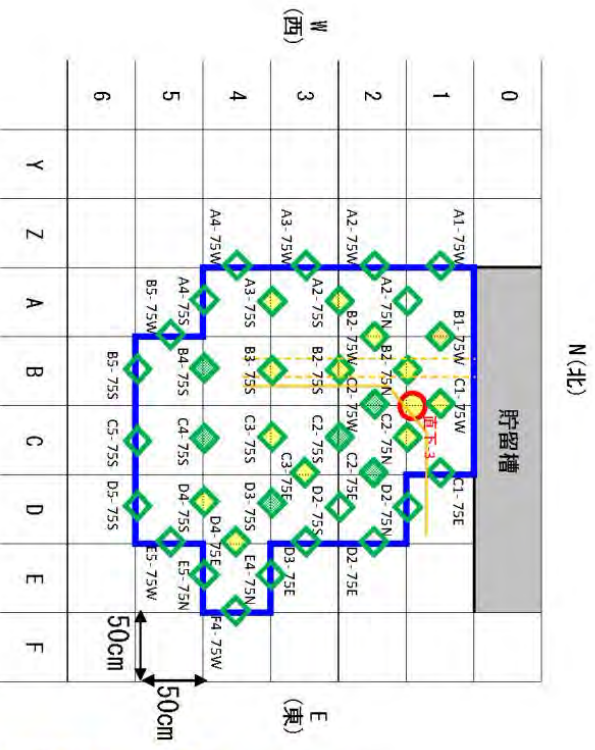
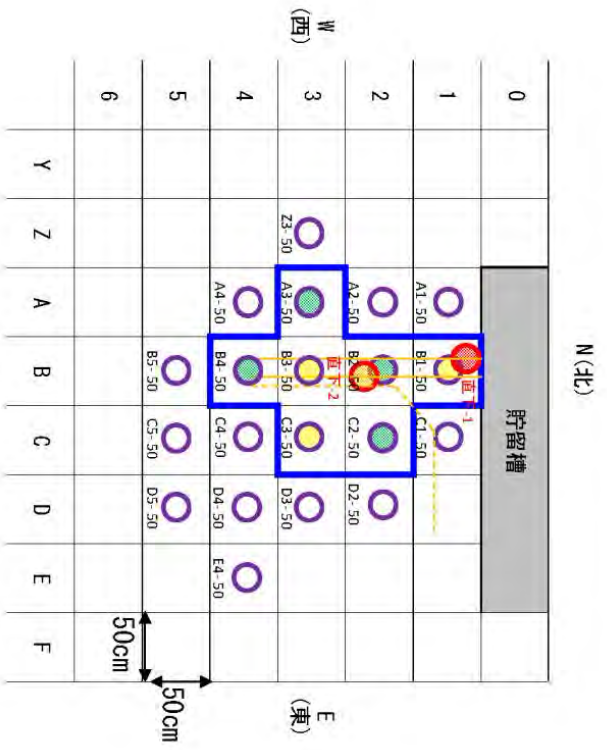
表 土壌中の放射性物質濃度測定結果 ($^3\text{H}/^{14}\text{C}$ 測定)

施設コード
-

採取日	平成26年1月7日 ~ 平成26年1月28日		分析法		酸素気流中燃焼法								
分析日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		測定器		液体シンチレーションカウンター PerkinElmer Tri-Carb 2300TR								
測定日	平成26年1月8日 ~ 平成26年2月4日		備考		※正味の計数率 (cpm)において負の値になった場合、“-”で表記								
試料名	核種	放射性物質濃度 (Bq/g)	検出限界濃度 (Bq/g)	供試量 (g)	測定時間 (min)	全計数 (counts)	全計数率 (cpm)	試料効率 (%)	自然計数 (counts)	自然計数率 (cpm)	Spill Over (cpm)	正味の計数率 (cpm)	検出限界計数率 (cpm)
東京農工大学 土壌B0-350	^3H	検出限界未満	9.5E-01	0.50	10	45	4.5 ± 0.7	9.1	25	2.5 ± 0.5	0.0	2.0 ± 0.9	2.6
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			110	11.0 ± 1.0	33.6	87	8.7 ± 0.9		2.3 ± 1.3	4.4
東京農工大学 土壌B1-350	^3H	検出限界未満	9.4E-01	0.50	10	36	3.6 ± 0.6	8.9	22	2.2 ± 0.5	0.0	1.4 ± 0.8	2.5
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			122	12.2 ± 1.1	33.1	85	8.5 ± 0.9		3.7 ± 1.4	4.4
東京農工大学 土壌B2-350	^3H	検出限界未満	9.1E-01	0.50	10	25	2.5 ± 0.5	8.4	17	1.7 ± 0.4	0.0	0.8 ± 0.7	2.3
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			90	9.0 ± 0.9	32.0	70	7.0 ± 0.8		2.0 ± 1.2	4.0
東京農工大学 土壌C0-350	^3H	検出限界未満	8.9E-01	0.50	10	25	2.5 ± 0.5	8.2	16	1.6 ± 0.4	0.0	0.9 ± 0.7	2.2
	^{14}C	検出限界未満	4.2E-01			104	10.4 ± 1.0	31.7	69	6.9 ± 0.8		3.5 ± 1.3	4.0
東京農工大学 土壌C1-350	^3H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	37	3.7 ± 0.6	8.4	26	2.6 ± 0.5	0.0	1.1 ± 0.9	2.7
	^{14}C	検出限界未満	4.5E-01			114	11.4 ± 1.1	32.0	81	8.1 ± 0.9		3.3 ± 1.4	4.3
東京農工大学 土壌A1-362.5N	^3H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	32	3.2 ± 0.6	8.4	27	2.7 ± 0.5	0.0	0.5 ± 0.8	2.7
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			111	11.1 ± 1.1	31.9	78	7.8 ± 0.9		3.3 ± 1.4	4.2
東京農工大学 土壌A1-362.5W	^3H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	29	2.9 ± 0.5	8.3	26	2.6 ± 0.5	0.0	0.3 ± 0.8	2.7
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			97	9.7 ± 1.0	31.9	78	7.8 ± 0.9		1.9 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌A2-362.5N	^3H	検出限界未満	9.2E-01	0.50	10	30	3.0 ± 0.5	8.7	21	2.1 ± 0.5	0.0	0.9 ± 0.8	2.4
	^{14}C	検出限界未満	4.3E-01			101	10.1 ± 1.0	32.6	77	7.7 ± 0.9		2.4 ± 1.3	4.2
東京農工大学 土壌B1-362.5W	^3H	検出限界未満	1.1E+00	0.50	10	40	4.0 ± 0.6	8.4	27	2.7 ± 0.5	0.0	1.3 ± 0.9	2.7
	^{14}C	検出限界未満	4.4E-01			117	11.7 ± 1.1	32.0	78	7.8 ± 0.9		3.9 ± 1.4	4.2
東京農工大学 土壌A1-375	^3H	検出限界未満	1.0E+00	0.50	10	34	3.4 ± 0.6	8.6	27	2.7 ± 0.5	0.0	0.7 ± 0.9	2.7
	^{14}C	検出限界未満	4.3E-01			104	10.4 ± 1.0	32.5	79	7.9 ± 0.9		2.5 ± 1.3	4.2

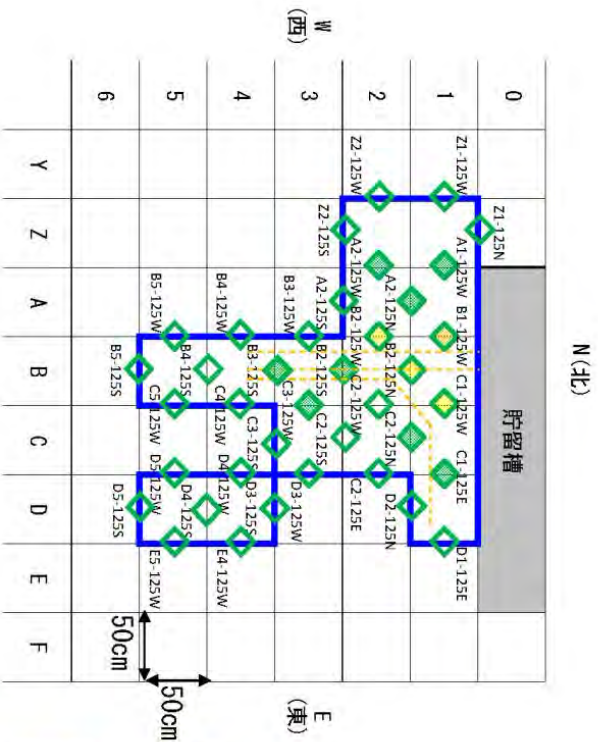
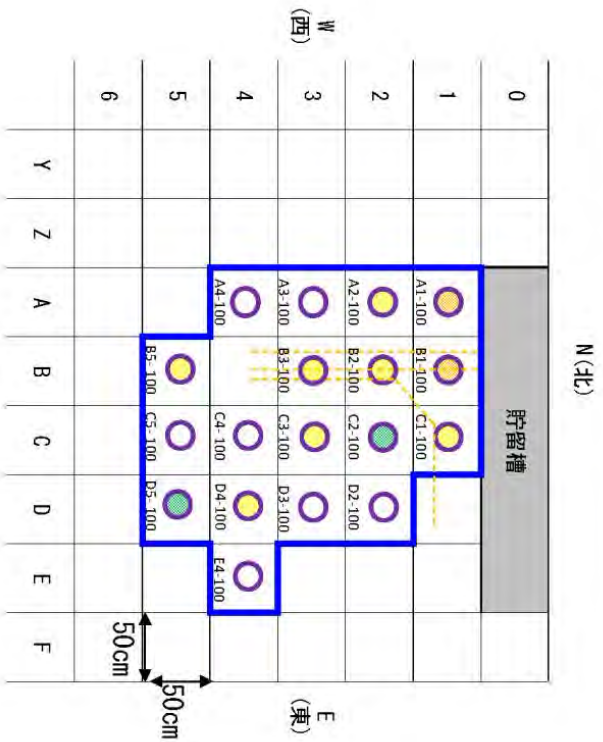


各メッシュ内でさらに細かくサンプリングした場合は土壌番地の末尾にN(北)、S(南)、W(西)、E(東)を付記



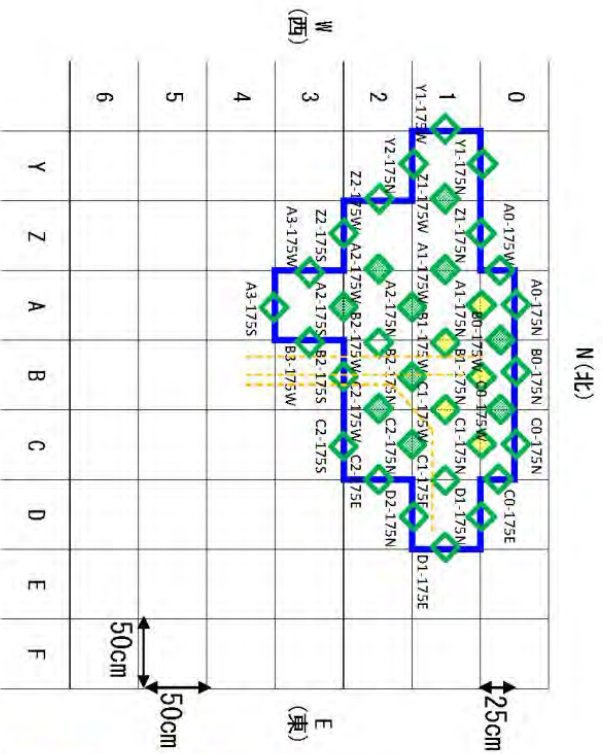
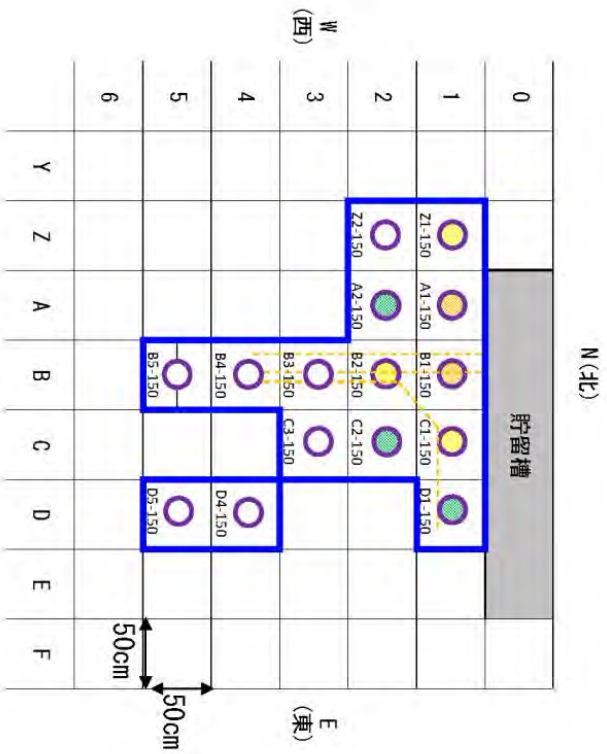
- 【图中凡例】
- マッシュ床面
 - ◇ メッシュ壁面
 - 排水管破損箇所直下
 - 排水管
 - 汚染土壌回収範囲
- 【汚染レベル凡例】
- 100～1000 Bq/g
 - 10～100 Bq/g
 - 1～10 Bq/g
 - 0.1～1 Bq/g
 - 検出限界未満

図2-1 土壌試料採取箇所平面図(1)



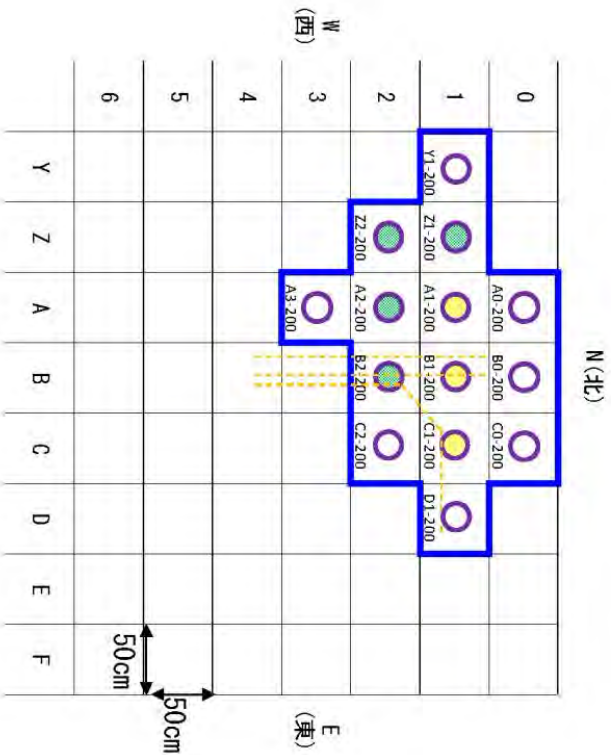
- 【図中凡例】
- マツシユ床面
 - ◇ マツシユ壁面
 - 排水管破損箇所直下
 - 排水管
 - 汚染土壌回収範囲
- 【汚染レベル凡例】
- 100～1000 Bq/g
 - 10～100 Bq/g
 - 1～10 Bq/g
 - 0.1～1 Bq/g
 - 検出限界未満

図 2-2 土壌試料採取箇所平面図 (2)

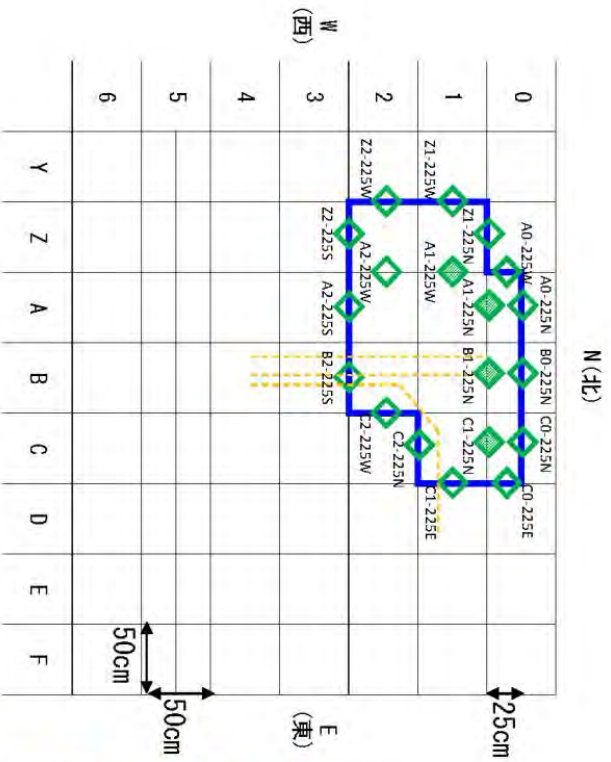


- 【图中凡例】
- マッシュコ床面
 - ◇ マッシュコ壁面
 - 排水管破損箇所直下
 - 排水管
 - 汚染土壌回収範囲
- 【汚染レベル凡例】
- 1000~1000 Bq/g
 - 100~100 Bq/g
 - 10~10 Bq/g
 - 1~1 Bq/g
 - 0.1~1 Bq/g
 - 検出限界未満

図 2-3 土壌試料採取箇所平面図(3)



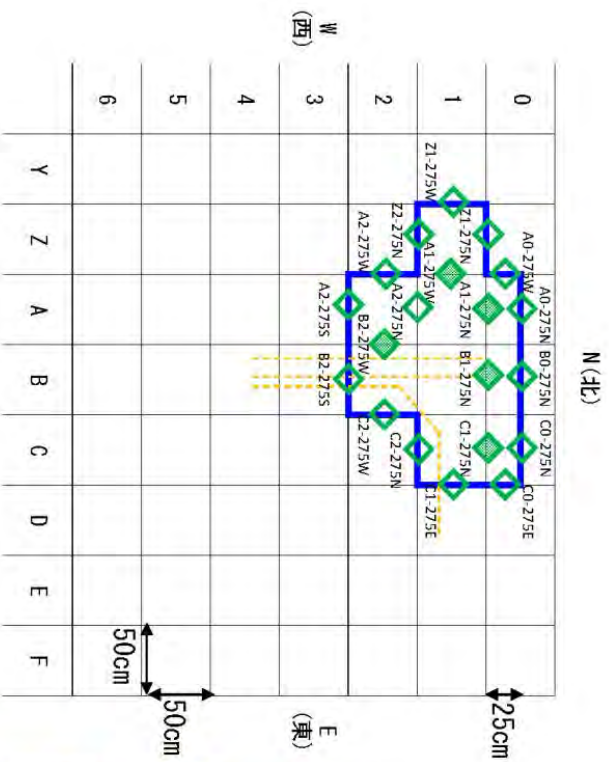
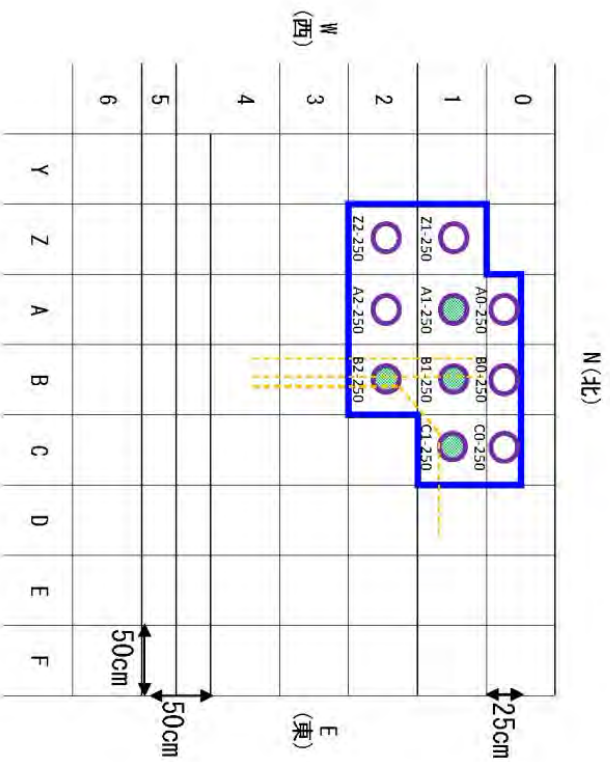
(GL-200cm)
S(南)



(GL-225cm)
S(南)

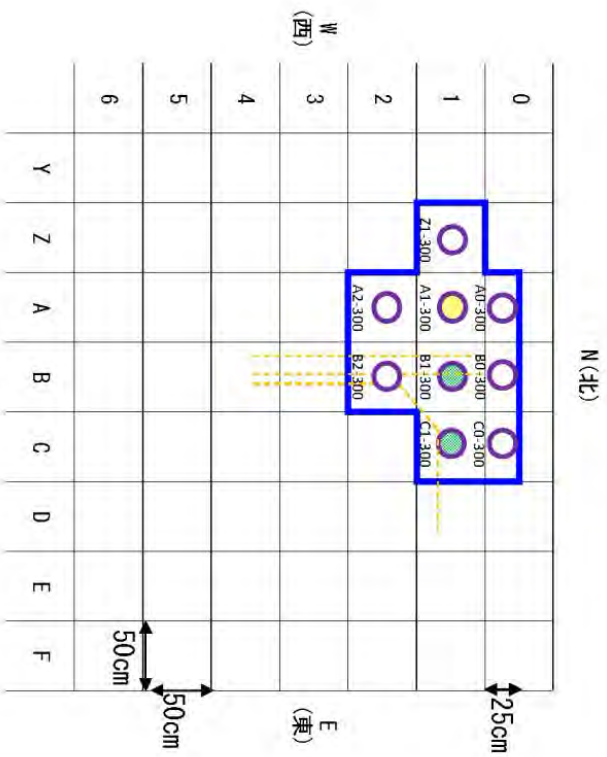
- 【图中凡例】
- マットシユ床面
 - ◇ マツジユ壁面
 - 排水管破損箇所直下
 - 排水管
 - 汚染土壤回収範囲
- 【汚染レベル凡例】
- 1000~10000 Bq/g
 - 100~1000 Bq/g
 - 10~100 Bq/g
 - 1~10 Bq/g
 - 0.1~1 Bq/g
 - 検出限界未満

図2-4 土壤試料採取箇所平面図(4)

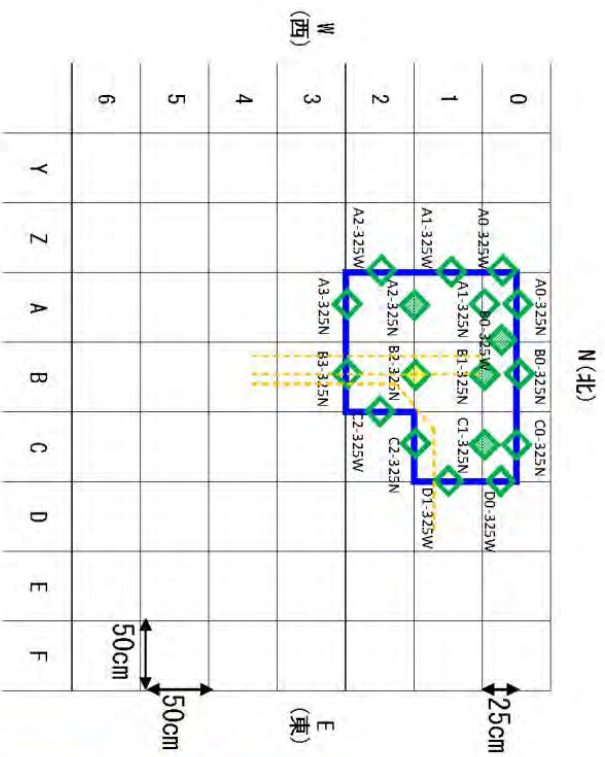


- 【图中凡例】
- マツシユ床面
 - ◇ マツシユ壁面
 - 排水管破損箇所直下
 - 排水管
 - 汚染土壌回収範囲
- 【汚染レベル凡例】
- 100～1000 Bq/g
 - 10～100 Bq/g
 - 1～10 Bq/g
 - 0.1～1 Bq/g
 - 検出限界未満

図 2-5 土壌試料採取箇所平面図 (5)



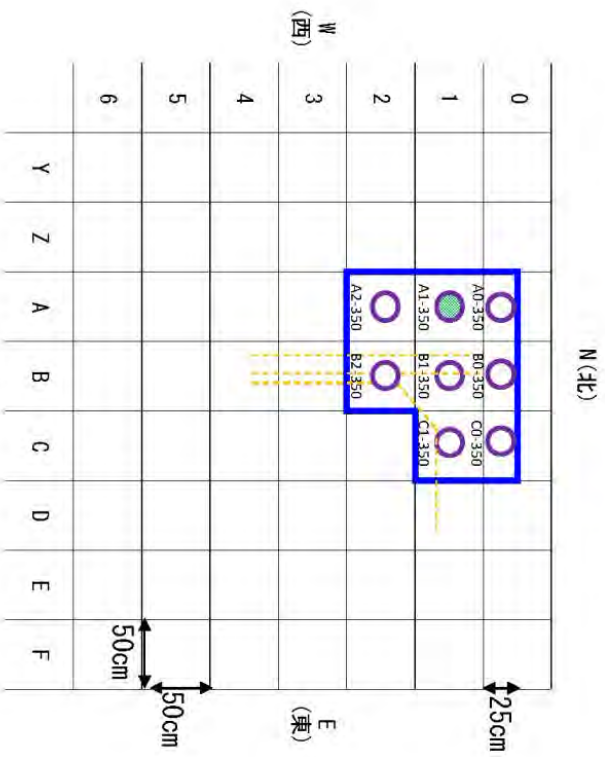
S (南)
(GL-300cm)



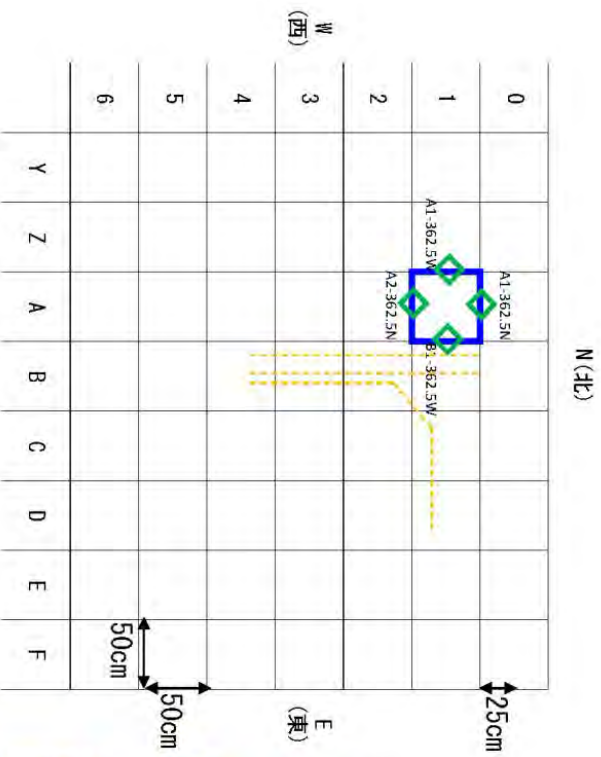
S (南)
(GL-325cm)

- 【图中凡例】
- メッシュ床面
 - ◇ メッシュ壁面
 - 排水管破損箇所直下
 - 排水管
 - 汚染土壌回収範囲
- 【汚染レベル凡例】
- 100～1000 Bq/g
 - 10～100 Bq/g
 - 1～10 Bq/g
 - 0.1～1 Bq/g
 - 検出限界未満

図 2-6 土壌試料採取箇所平面図 (6)



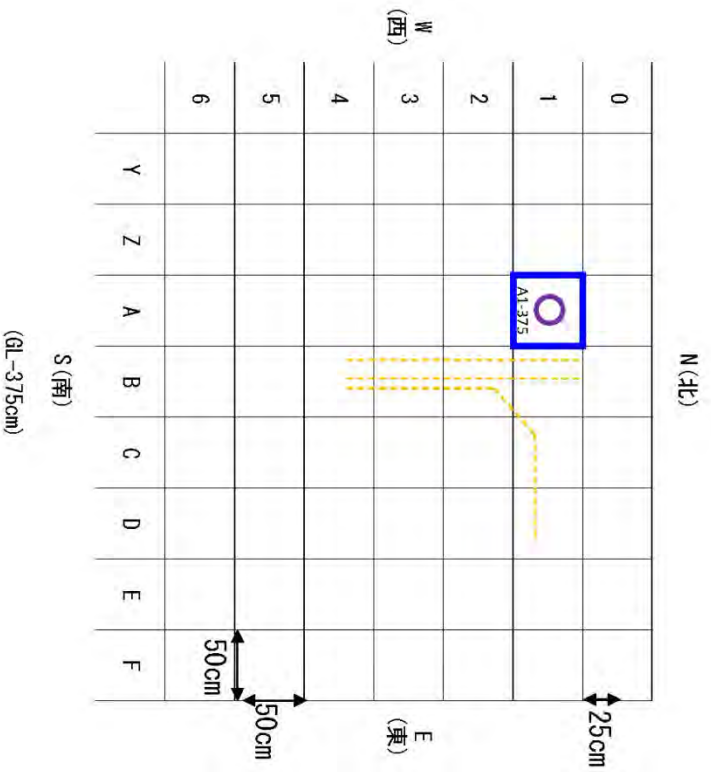
(GL-350cm)



(GL-362.5cm)

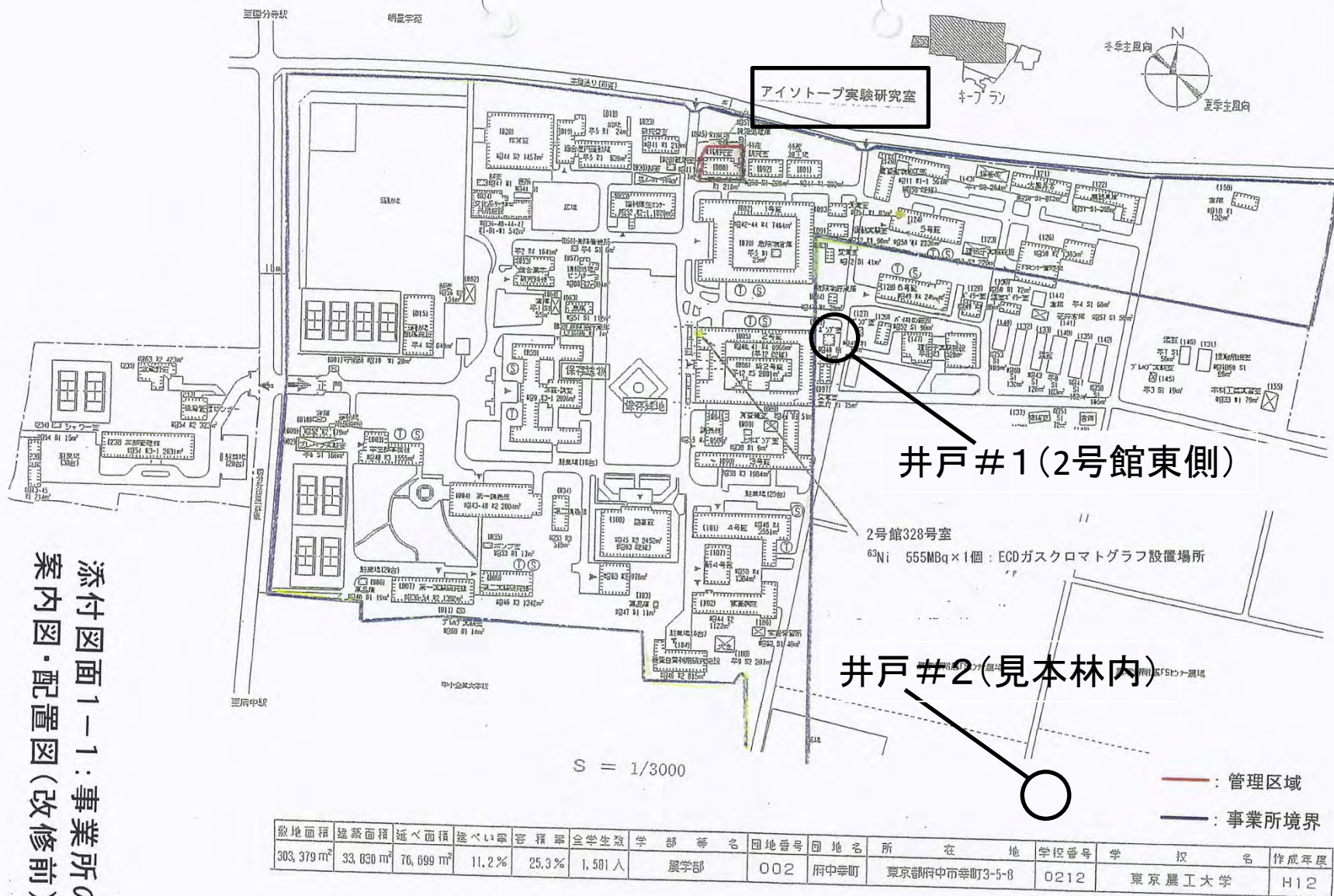
- 【图中凡例】
- マツシユ床面
 - ◇ マツシユ壁面
 - 排水管破損箇所直下
 - 排水管
 - 汚染土壌回収範囲
- 【汚染レベル凡例】
- 100～1000 Bq/g
 - 10～100 Bq/g
 - 1～10 Bq/g
 - 0.1～1 Bq/g
 - 検出限界未満

図 2-7 土壌試料採取箇所平面図 (7)



- 【图中凡例】
- マツシユ床面
 - ◇ マツシユ壁面
 - 排水管破損箇所直下
 - 排水管
 - 汚染土壌回収範囲
- 【汚染レベル凡例】
- 1000~10000 Bq/g
 - 100~1000 Bq/g
 - 10~100 Bq/g
 - 1~10 Bq/g
 - 0.1~1 Bq/g
 - 検出限界未満

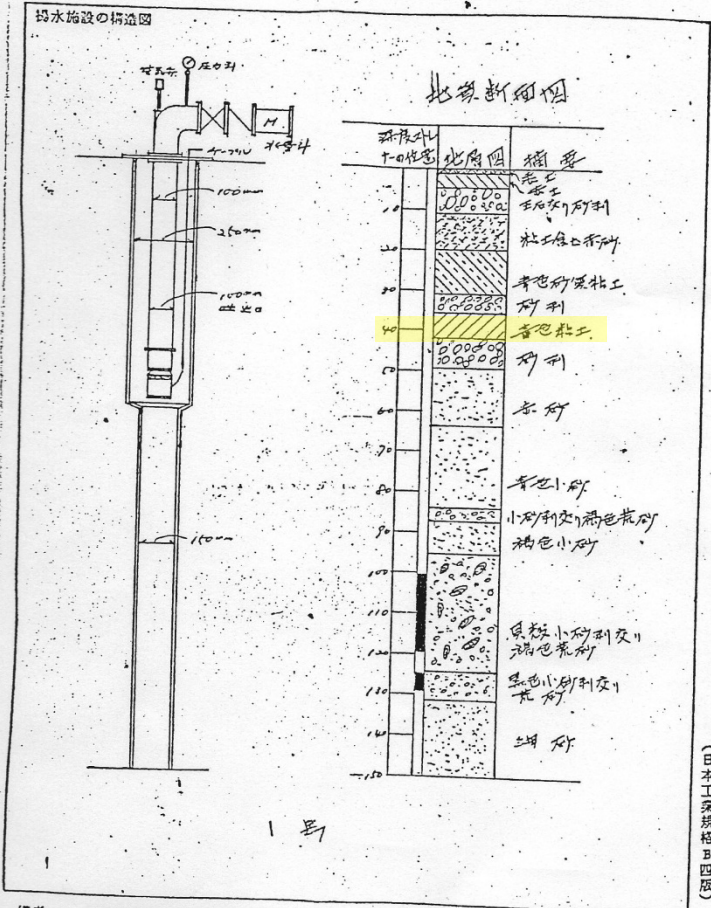
図 2-8 土壌試料採取箇所平面図(8)



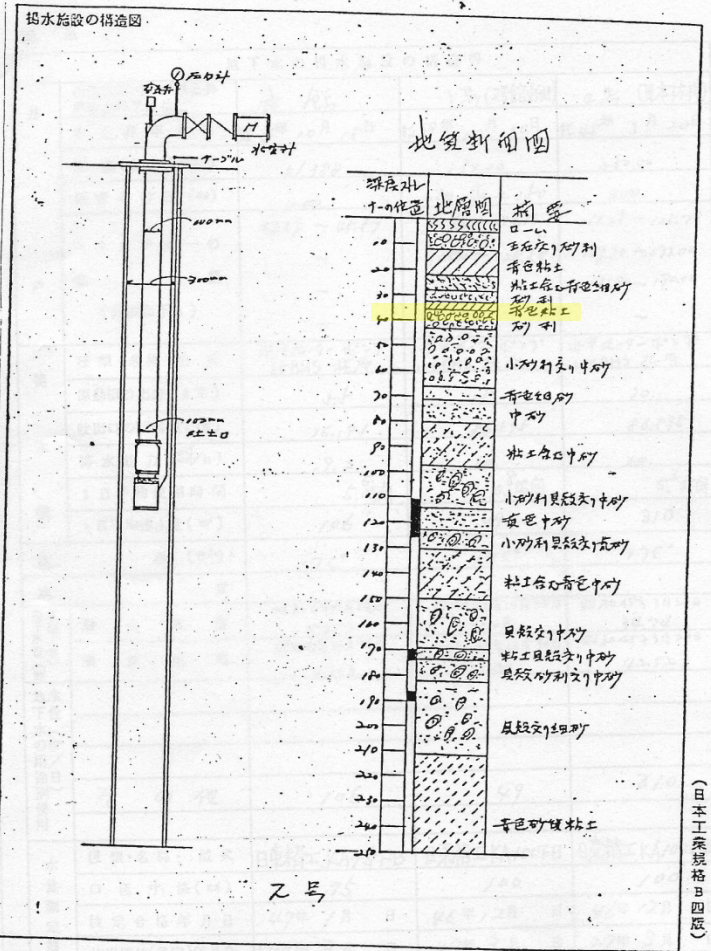
・事業所内配置図

添付図面1-1:事業所の
案内図・配置図(改修前) 79

図3-1 キャンパス内の井戸(地下水採取場所)の位置



- 備考 1 揚水施設が2以上あるときは、揚水施設ごとに作成すること。
 2 適当な図面があれば、それによること。できる。
 3 揚水施設の新設の場合は予定で記入すること。



- 備考 1 揚水施設が2以上あるときは、揚水施設ごとに作成すること。
 2 適当な図面があれば、それによること。できる。
 3 揚水施設の新設の場合は予定で記入すること。

図3-2 キャンパス内井戸構造図(地質断面図含む)1号井戸および2号井戸

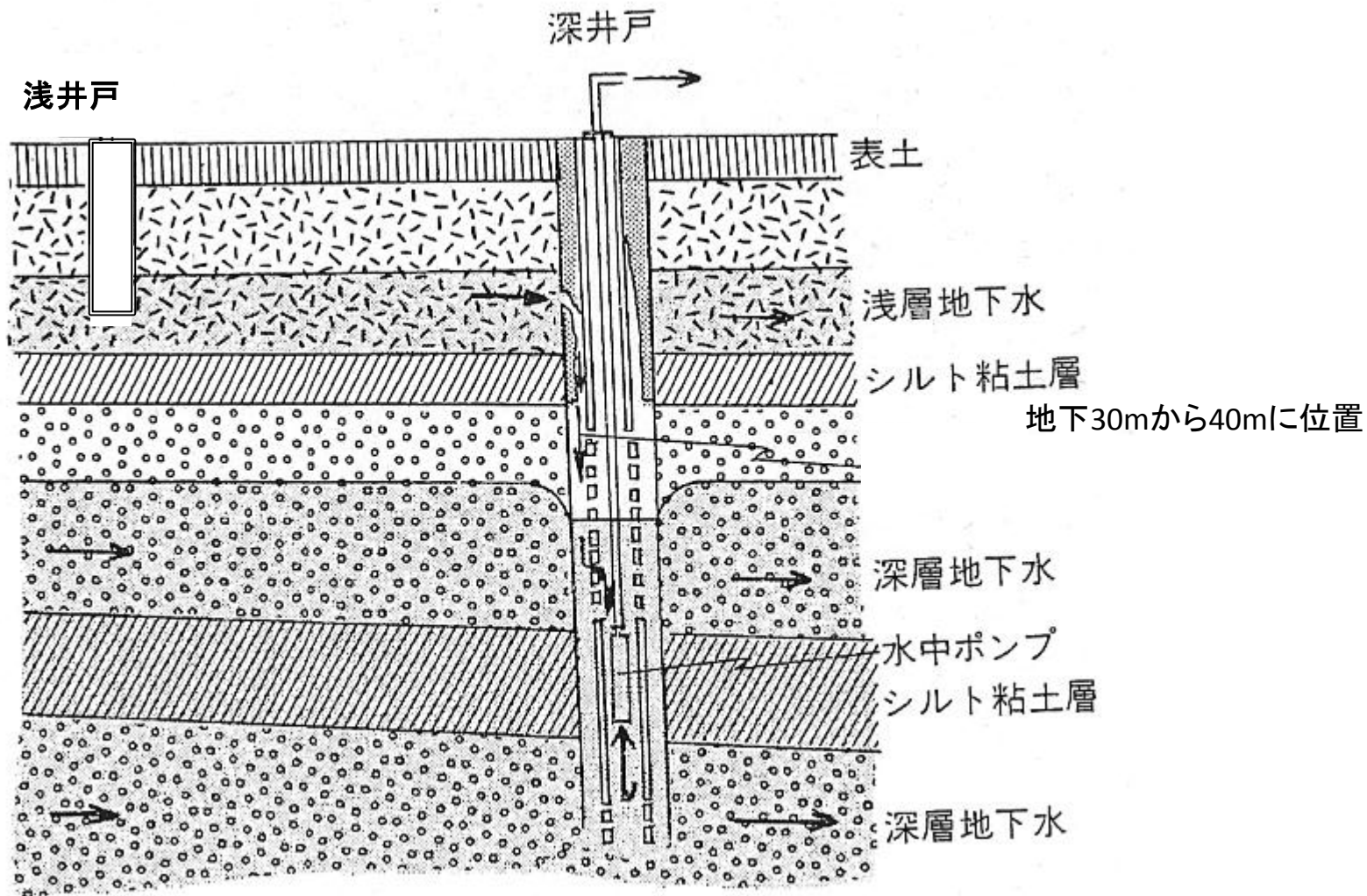


図4 本事業所周辺の地下水の深さと地質に関する図
 (「やさしい地下水の話」地下水を守る会、1993年、北斗出版より抜粋し改変)

写真 1 埋設排水管破損箇所



1. 排水管破損箇所 1
流入配管 65A
建屋からの流入配管65Aが貯留槽1へ接続される箇所付近
上部の木の根の成長により圧迫され破損したと思われる。



2. 排水管破損箇所 2
流入配管 100A
廃棄作業室からの排水が枡を経由し、流入配管100Aへ合流する付近
上部の木の根の成長により圧迫され破損したと思われる。



3. 排水管破損箇所 3
流入配管 65A
建屋からの流入配管65Aが分配配管100Aへ接続される箇所付近
上部の木の根の成長により圧迫され破損したと思われる。

図5 調査の結果判明した排水管破損状況写真

表1 200Lドラム缶の放射能量まとめ

ドラム缶番号	土壌重量 (kg)	³ H (kBq)	¹⁴ C (kBq)
1	235	11000	72000
2	245	12000	80000
3	236	11000	76000
4	230	390	1300
5	232	1000	26000
6	238	1100	4100
7	240	840	4700
8	240	250	410
9	234	240	260
10	238	1100	4700
11	244	1100	4800
12	230	ND	120
13	230	250	150
14	226	250	150
15	230	ND	150
16	252	ND	240
17	242	ND	130
18	252	240	410
19	245	230	400
20	255	330	640
21	251	390	1400
22	241	200	470
23	250	ND	190
24	260	ND	220
25	250	ND	240
26	246	ND	180
27	250	ND	240
小計	6522	41910	279600
総計	13207	43700	286080

ドラム缶番号	土壌重量 (kg)	³ H (kBq)	¹⁴ C (kBq)
28	250	ND	240
29	255	ND	200
30	254	ND	220
31	268	ND	230
32	244	ND	200
33	240	ND	180
34	245	ND	180
35	248	ND	190
36	242	ND	180
37	250	ND	160
38	240	ND	150
39	262	ND	150
40	240	ND	160
41	242	310	600
42	240	310	590
43	242	310	600
44	256	ND	210
45	240	ND	120
46	244	ND	130
47	246	250	270
48	264	ND	240
49	262	ND	230
50	258	ND	130
51	241	ND	150
52	236	ND	200
53	246	320	300
54	230	290	270
小計	6685	1790	6480

ND:検出限界以下